2018年度事業実施状況

(2018年4月1日~2019年3月31日)

目 次

| 1. 会員の増減異動 | I-2 |
|-------------------------------|--------|
| 2. 総会・支部運営会議・正副支部長会議 | I - 3 |
| 3. 事業活動 | I — 5 |
| [事業] | |
| (1) 災害対策への対応 | I - 6 |
| (2) 公共工事の円滑な実施 | I — 9 |
| (3) 安全・環境対策等の推進 | I -14 |
| (4) 請負契約制度の改善及び積算の適正化と資材対策の推進 | I -20 |
| (5) 技術開発の推進 | I -22 |
| (6) 広報活動の推進 | I -29 |
| [会議] | |
| (1) 委員会 | I -33 |
| (2) 本部会議 | I - 37 |
| (3) 関係機関会議等 | I - 37 |
| [参考] | |
| 2018 年度事業実施状況報告(本部報告) | I -39 |
| 4. 会員名簿 | I -42 |

一般社団法人 日本建設業連合会関西支部

1. 会員の増減異動

会 員 数 7 4 社 (平成 31 年 3 月 31 日現在)

年度内増減異動について

2. 支部総会・支部運営会議・正副支部長会議

[総 会]

◎一般社団法人 日本建設業連合会関西支部 平成 30 年度定時総会 平成 30 年 5 月 15 日 (火) 16 時 30 分~17 時 40 分於 リーガロイヤルホテル 2 階「桐」

<出 席 者>

会 員 総 数 74名(社)のうち

出 席 者6 1名委任状提出者1 0名合 計7 1名

<議決事項>

第1号議案 平成29年度事業実施報告の件

第2号議案 平成29年度予算執行状況報告の件

第3号議案 平成30年度会費の件

[報告事項]

- (1) 平成30年度事業実施計画
- (2) 平成30年度予算執行計画

<総会閉会後>

[懇親パーティー] 18 時~19 時 30 分

於 リーガロイヤルホテル3階「ロイヤルホール」

参加人数 5 2 2 名 (来賓 108、本部 54、報道 5、会員会社 174、けんせつ小町 58、 委員 123)

[支部運営会議]

| 年月日 | 会議名等 | 内 容 |
|-----------|---------|---------------------------------|
| 30. 7. 31 | 第1回支部運営 | 1. 報告事項 |
| | 会議 | (1) 平成 30 年度事業実施状況(中間報告) |
| | | (2)平成30年度第1回本・支部事務連絡会議 |
| | | (3) 平成 30 年度第 4 回本部理事会資料 |
| | | (4)「建築屋さんのための特殊工事見積の解説」の発刊 |
| 31. 2. 5 | 第2回支部運営 | 1. 審議事項 |
| | 会議 | (1)2019 年度事業計画案 |
| | | (2)2019 年度予算案 |
| | | (3) 関西支部運営規則の改訂 |
| | | (4)特別委員会の設置 |
| | | 2. 報告事項 |
| | | (1)平成30年度事業実施状況及び予算執行状況 |
| | | (2) 平成 30 年度全国支部長会議内容 |
| | | (3) 平成 30 年度近畿地方整備局と関西支部との意見交換会 |
| | | (4)2019年度本部定例会議、支部総会等 |
| 31. 3. 18 | 第3回支部運営 | 1. 総会議案 |
| | 会議 | (1)平成30年度事業実施状況 |
| | | (2) 平成 30 年度予算執行状況 |
| | | (3)2019 年度支部会員の会費ランク |
| | | (4)支部役員人事 |
| | | (5)支部運営規則の改訂 |
| | | 2. 報告事項 |
| | | (1)2019 年度事業計画 |
| | | (2)2019 年度予算執行計画 |
| | | (3)2018年度第9回本部理事会資料 |
| | | (4)2019 年度本部・地方整備局との意見交換会、総会日程 |
| | | (5) 平成30年度近畿地方整備局と関西支部との意見交換会結果 |

[正副支部長会議]

| 年月日 | 会議名等 | 内 容 |
|-----------|---------|-----------------------------|
| 30. 7. 31 | 第1回正副支部 | 1. 平成 30 年度第 1 回支部運営会議の付議事項 |
| | 長会議 | |
| 31. 2. 5 | 第2回正副支部 | 1. 平成30年度第2回支部運営会議の付議事項 |
| | 長会議 | 2. 次期役員 |
| 31. 3. 18 | 第3回正副支部 | 1. 平成30年度第3回支部運営会議の付議事項 |
| | 長会議 | |

3. 事業活動

事 業

| 項目 | 細目 | 回数等 | |
|-----------------|-------------------------|-------|-------------|
| (1)災害対策への対応 | 1)近畿地方整備局等との協定等に基づく対応 | | 13 回 |
| (土木工事技術委員会、総務委 | 2)新たな災害協定等の締結 | | _ |
| 員会) | 3)災害対策要領・マニュアルの策定 | | _ |
| | 4) 関係機関が実施する防災訓練への参加 | | 5 回 |
| (2)公共工事の円滑な実施 | 5) 近畿地方整備局等の発注機関との意見交換会 | 本支部合同 | 2 回 |
| (積算・資材、環境、土木工事 | の実施 | 支部 | 11 回 |
| 技術、建築、安全、電力、鉄道、 | 6)建設生産システムの効率化に向けた取り組み | | 3 回 |
| 総務、各委員会) | に係る実態調査の実施 | | |
| (3)安全・環境対策等の推進 | 7) 労働災害防止、公衆災害防止、公害防止、建 | 本支部合同 | 7 現場 |
| (安全委員会、環境委員会) | 設副産物対策及び鉄道事故防止に向けた現場 | 支部 | 15 現場 |
| | の点検・パトロール、講習会の実施等 | 講習会 | 3 回 |
| | 8) 関係機関、発注者等が実施する安全対策活動 | 安全大会等 | 3 回 |
| | への参加 | 講習会等 | 7 回 |
| | 9) 関係機関との安全・環境に関する意見交換会 | | 3 回 |
| | の実施 | | |
| (4)請負契約制度の改善及 | 10) 近畿地方整備局等の発注機関との意見交換 | | 9 回 |
| び積算の適正化と資材対策 | 等の実施 | | |
| の推進(積算・資材委員会、建 | 11)入札、契約、積算に係る実態調査等の実施 | | 5回 |
| 築委員会) | 12) 積算に関する教育資料の作成 | | 1件 |
| | 13) 近畿地方整備局が主催する資材対策連絡会 | | 1 回 |
| | への参画 | | |
| (5)技術開発の推進 | 14)技術力向上のための講習会の開催 | 本支部合同 | 2 回 |
| (土木工事技術委員会、建築委 | | 支部 | 6 回 |
| 員会、電力委員会、鉄道委員会、 | 15)新技術を導入する現場見学会等の開催 | 現場研修 | 5 回 |
| 海洋工事技術委員会) | 16)施工技術に関する教育資料の作成 | | 2件 |
| | 17)関係団体等が主催するフォーラム等への委 | 派遣数 | 55名 |
| | 員等の派遣 | 回数 | 34 回 |
| (6) 広報活動の推進 | 18) 支部広報誌の発行 | | 1回 |
| (広報委員会) | 19) 一般市民向け現場見学会の開催 | 本支部合同 | 2 回 |
| | | 支部 | 2 回 |
| | 20)関係団体等が実施する展示会等への参画 | | 5 回 |
| | 市民見学会参加者数 | | 80 人 |

会 議

| 項目 | 細目 | 回数等 |
|------------|----------|------|
| (1)委員会 | 委員会 | 80 回 |
| | 小委員会、取材等 | 53 回 |
| (2)本部会議 | | 9 回 |
| (3)関係機関会議等 | | 27 回 |

[事 業]

(1) 災害対策への対応

地方整備局等との災害協定の締結及び協定等に基づく対応

1) 協定等に基づく対応

| 年月日 | 行事名等 | 内 容 |
|-----------|---|--|
| 30. 4. 5 | 福井豪雪対応出動への感 謝状の受賞 | 「平成30年2月4日からの大雪における対応協力業者への 感謝状贈呈式」にて、近畿整備局長から支部長に授賞 |
| 30. 6. 18 | 大阪府北部地震対応 | 震度6弱発震後直ちに対策本部を立ち上げ、整備局にリエゾン2名派遣、支部に連絡要員3名にて対応 |
| 30. 7. 3 | 29.11.7包括的協定に基づく大阪府からの出動要請(応急対策工事)対応 | 大阪府岸和田市大沢町の牛滝川、府道の応急機能復旧工事の 完了(30.6.28)を大阪府に土木工事技術委員長から報告 |
| 30. 7. 6 | 停滞前線大雨対応 | ・災害対策本部を 15:30 に設置し、京都市に土のう袋 3 万枚 を、搬入(包括的協定に基づく京都市からの物資要請) ・7.9 には、河道閉塞土砂ダム対応の為、整備局にリエゾン 2名派遣 |
| 30. 7. 19 | (和歌山県道路啓開協議会)平成30第1回幹事会・沿岸部の幹線道路を対象にした道路啓開幹事会・県管理道路等を対象にした道路啓開幹事会 | 南海トラフ地震に伴う津波浸水や風水害等による大規模な 道路災害に対する和歌山県内の道路啓開を迅速に実施する ための道路啓開計画・行動指針の策定等を協議する。 幹事:土木工事技術委員会副委員長 【沿岸部の幹線道路を対象にした道路啓開幹事会】 ・これまでの検討実績概要 ・平成30年度検討事項(案) 【県管理道路等を対象にした道路啓開幹事会】 ・平成29年度成果 ・平成30年度検討事項 |
| 30. 7. 26 | 整備局防災担当との意見 交換 | 整備局:総括防災調整官外3名 当方:土木工事技術委員長外8名 ・整備局からの情報提供(大阪府北部地震対応、西日本豪雨 対応等) ・災害時の対応について |
| 30. 7. 30 | H30 和歌山県道路啓開協 議会 | H28.7.11 に設置した協議会において設置した幹事会「沿岸部の幹線道路を対象にした道路啓開幹事会」、「県管理道路等を対象にした道路啓開幹事会」において、これまでの検討した内容の報告と今後の作業方針の確認等構成員:支部長 |

| 30. 8. 30 | 第2回大阪府域道路啓開協議会 | 会長:近畿地整 道路部長、副会長:大阪府都市整備部長 委員:土木工事技術委員長、幹事:同副委員長 議事:前提条件の説明、啓開ルート計画の提案、情報収集等 の提案、啓開作業計画の提案、今後の検討事項等 |
|------------|--|--|
| 30. 12. 11 | NEXCO西日本関西支 社における災害時協力協 定に関する意見交換会 | 南海トラフ巨大地震等の大規模災害時に、早期に道路啓開を 行うための協定締結関係団体との意見交換し、緊密な連絡体 制を確保する目的。土木工事技術委員2名出席 |
| 30. 12. 12 | 第1回大阪府域道路啓開 協議会(幹事会) | 幹事長:近畿地整大阪国道事務所長、副会長:大阪府都市整備部道路環境課長 幹事:土木工事技術委員会副委員長 議事:道路啓開計画検討概要、啓開ルート計画、情報収集・ 連絡・連携、啓開作業計画 |
| 30. 12. 21 | 第3回大阪府域道路啓開協議会 | 会長:近畿地整 道路部長、副会長:大阪府都市整備部長 委員:土木工事技術委員長、幹事:同副委員長 議事:道路啓開計画検討概要、啓開ルート計画、情報収集・ 連絡・連携、啓開作業計画、今後のスケジュール |
| 31. 3. 8 | 第2回大阪府域道路啓開協議会(幹事会) | 幹事長:近畿地整大阪国道事務所長、副会長:大阪府都市整備部道路環境課長 幹事:土木工事技術委員会副委員長 議事:今回までの検討概要、啓開作業計画、今後の予定 |
| 31. 3. 18 | 第4回大阪府域道路啓開協議会 | 会長:近畿地整 道路部長、副会長:大阪府都市整備部長 委員:土木工事技術委員長 議事:今回までの検討概要、啓開作業計画、今後の予定 |

4) 関係機関が実施する防災訓練への参加

| 年月日 | 行事名等 | 内 容 |
|------------|----------------------------------|---|
| 30. 9. 3 | 平成30年度防災訓練訓(本四高速) | 主催者:本州四国連絡高速道路 災害想定:南海トラフ地震巨大地震発生 訓練内容:電話による情報伝達訓練 |
| | | ・松帆高架橋台変状、路面段差により、当支部に支援要請 |
| 30. 9. 3 | 平成30年度NEXCO西 日本関西支社総合防災訓 練 | 主催者: NEXCO西日本 災害想定:巨大地震 訓練内容:電話による情報伝達訓練 ・NEXCO西日本関西支社管内の各路線で構造物被害や切 土部の崩壊が発生 |
| 30. 11. 10 | 大成建設関西支店 BCP 訓練 | 主催者:大成建設関西支店 災害想定:洪水による河川堤防崩壊箇所への復旧 訓練内容:電話による情報伝達訓練 ・京都市伏見区羽束師橋付近桂川右岸の堤防崩壊の復旧につ いて、近畿地整からの要請 |

| 31. 2. 6 | 道路啓開合同訓練(大阪府域) | 主催者:近畿地整大阪国道、大阪府市、堺市 「大阪府域道路啓開協議会」参加者による、大規模災害時に 緊急車両の通行を確保するために災害対策基本法に基づく 放置車両の撤去、道路啓開訓練の実施(大阪国道事務所南大 阪維持出張所内に於いて訓練) |
|----------|-------------------|--|
| 31. 3. 7 | 阪神高速道路 総合防災 訓練 | 主催者:阪神高速道路 大阪管理局内「13 号東大阪線東 P20」(大阪市西区川口1丁目)で発生した「ロッキング橋脚の損傷」を想定し、緊急調査の依頼として阪神高速道路と日建連との情報伝達訓練の実施 |

(2) 公共工事の円滑な実施

5) 近畿地方整備局等の発注機関との意見交換会の実施

(本部・支部合同開催)

| 年月日 | 行事名等 | 内 容 |
|-----------|----------|--|
| 30. 5. 15 | 平成30年度公共 | 場 所:リーガロイヤルホテル |
| | 工事の諸課題に | 「テーマ」 |
| | 関する意見交換 | 1. 働き方改革・担い手確保への取組み |
| | 会 | 2. 建設産業の生産性向上(i-Construction の推進) |
| | | 3. 公共建築工事に係る課題 |
| | | 「自由討議」 |
| | | 出席者 |
| | | (近畿地方整備局)局長、副局長、各部長 |
| | | (府県)技監、建設関係部長、担当部長 |
| | | (政令市)建設関係部長 |
| | | (独法等)支社長、副支社長、本部長、所長、部長 |
| | | (オブザーバー:JR西日本、関西電力) 次長、部長 |
| | | (本部)土木本部長、副本部長、理事、各委員長 |
| | | (支部)支部長、副支部長、担当委員長外 |
| 30. 12. 5 | NEXCO西日 | 場所:NEXCO西日本 本社 |
| | 本と日建連との | 意見交換 |
| | 意見交換会 | ・H30年の実務者会議における活動報告と取り組み |
| | | (設計変更ガイドラインの利用促進取り組み、現場業務の効率簡素化) |
| | | ・週休二日に向けた環境整備 |
| | | (NEXCO の取組み、休日取得の実態、週休二日の課題) |
| | | ・管内の工事中事故状況 |
| | | 出席者 |
| | | (NEXCO 西) 保全サービス事業本部長,建設事業本部長・CS 推進本部長 |
| | | (本部)公共工事委員長、同副委員長、同高速道路部会長 |
| | | 公共積算委員長 |
| | | (支部) 積算資材委員長、同副委員長、同グループ長2名 |

(支部開催)

| 年月日 | 会議名等 | 内 容 |
|-----------|---------|-------------------------------|
| 30. 5. 17 | 地下埋設物管理 | 担 当:地下埋設物対策担当委員会 |
| | 者との地下埋設 | 相手方:地下埋設物管理者 |
| | 物に関する意見 | 場 所:大阪建設会館5階会議室 |
| | 交換会 | 議 題:建設工事による地下埋設物・架空線事故防止の安全対策 |
| | | 1. 埋設物・架空線事故事例と対策 |
| | | ①地下埋設物・架空線における事故集計の報告(日建連) |
| | | ②日建連からの質疑事項に対する各地下埋設物管理者からの回答 |
| | | 2. 冊子「建設工事に伴う埋設物安全管理の手引き」の改訂 |

| | 1 | |
|------------|---|---|
| | | 3. 建設工事に伴う地下埋設物事故防止対策講習会の案内 |
| | | 出席者 |
| | | 国土交通省近畿地方整備局 企画部技術調査課 雲丹亀課長補佐 |
| | | ㈱NTTフィールドテクノ大阪中央フィールドサービスセンタ |
| | | 深谷氏、小松氏 |
| | | 大阪ガス㈱導管事業部大阪導管部保全チームリーダー松岡氏、浦田主任 |
| | | 関西電力㈱大阪北電力部扇町ネットワーク技術センター |
| | | 佐々木係長、足立氏、遠藤氏 |
| | | 大阪市水道局北部水道センター維持管理グループ 吉田担当係長 |
| | | 大阪市建設局西部方面管理事務所管理課 工事担当 市川氏 |
| | | |
| 00.6.5 | 、C ※ Jb 土 | 日建連 地下埋設物対策担当委員長、副委員長、委員 8、事務局 2 名 |
| 30. 6. 5 | 近畿地方整備局 | 担当:土木工事技術委員会 |
| | と日建連、コン | 整備局:総括技術検査官、機械施工管理官等 |
| | サル協会との意 | 当 方:委員代表1名 |
| | 見交換会 | 議 題:設計業務で作成した設計データを工事受注者が利用する際の |
| | | 課題について |
| | | (その後、30.8.6 三次元データの検討会を実施) |
| 30. 6. 15 | 近畿地方整備局 | 担 当:積算・資材委員会 |
| | と日建連関西支 | 整備局:技術調整管理官外10名 |
| | 部との実務者意 | 当 方:積算・資委員会 副委員長外 11 名 |
| | 見交換会 | 内 容:①総合評価落札方式の改善、②調査基準価格の改善 |
| | | ③その他 |
| 30, 7, 31 | 近畿地方整備 | 担 当:環境委員会、労務安全担当委員会 |
| 50. 1. 51 | 局・大阪建物解 | 座談会出席者: |
| | 体工事業協同組 | 近畿地方整備局企画部技術調査課長補佐・雲丹亀和博氏 |
| | ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, | |
| | 合との解体工事 | 同建政部建設産業第一課長補佐・川内勝嘉氏 |
| | に関する座談会 | 同営繕部技術・評価課長補佐・原昭二氏 |
| | (意見交換会) | 大阪建物解体工事業協同組合理事長・福本克也氏 |
| | | 同副理事長・名和祥行氏 |
| | | 当方・環境委員会 鶴田委員 |
| | | 労務安全担当委員会 菊元副委員長 |
| | | 主催:建通新聞社 |
| | | 内 容:座談会テーマ「解体工事業の明日を語る」 |
| 30. 9. 3 | 近畿地方整備局 | 担 当:積算・資材委員会 |
| | と日建連関西支 | 整備局:技術開発調整官外4名 |
| | 部とのオーバースペ | 当 方:積算・資委員会 副委員長外6名(第1グループ) |
| | ックに関する実務 | 内 容:技術提案のオーバースペック抑制策について |
| | 者意見交換会 | (整備局からの要請により、意見交換を開催) |
| 30. 11. 15 | 大阪府との環境 | 担 当:環境委員会 |
| | に関する意見交 | 相手方:大阪府(都市整備部、環境農林水産部、住宅まちづくり部) |
| | 換会 | 場 所:大阪建設会館5階会議室 |
| | | 議 題:平成30年度大阪府・日建連 環境・公害に関する意見交換 |
| | | |
| | | 1.上下水頂上事でのマニフェスト偽造疑いについて(大阪府) |
| | | 1. 上下水道工事でのマニフェスト偽造疑いについて (大阪府) 2. 大阪府からの質疑事項に対する日建連からの回答 |
| | | 1. 上下水迫上事でのマニフェスト偽造疑いについて (大阪府) 2. 大阪府からの質疑事項に対する日建連からの回答 3. 日建連からの質疑事項に対する大阪府からの回答 |

| | | 出席者 | | | |
|------------|--|--|--|--|--|
| | | | | | |
| | | 大阪府都市整備部事業管理室技術管理課技術力強化G 徳光課長補佐、愛甲主査 | | | |
| | | 一個元謀女佣佐、愛甲主查 環境農林水産部循環型社会推進室産業廃棄物指導課排出者指導G | | | |
| | | | | | |
| | | 西村課長補佐、小西総括主査、亀岡技師 | | | |
| | | 環境農林水産部環境管理室事業所指導課大気指導G | | | |
| | | 小檜山主査 | | | |
| | | 住宅まちづくり部公共建築室計画課計画G | | | |
| | | 事課長補佐、若間総括主査 ロオン大型は近日 4 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 | | | |
| | A CONTRACTOR OF THE CONTRACTOR | 日建連環境委員会:委員8名、事務局1名 | | | |
| 30. 11. 19 | 鉄道事業に関す | | | | |
| | る意見交換会 | 相手方:鉄道事業者6社(近鉄、京阪、南海、JR西、阪急、阪神) | | | |
| | | 場 所:エル・おおさか(大阪府立労働センター)南72号室 | | | |
| | | 議題 | | | |
| | | 1. 鉄道事業者からの話題提供 | | | |
| | | 【阪急電鉄株式会社】 | | | |
| | | ・『阪急梅田駅の昔と今』 | | | |
| | | 【京阪電気鉄道株式会社】 | | | |
| | | ・『京阪本線京橋駅の変遷について』 | | | |
| | | 2. 日建連からの話題提供 | | | |
| | | 【日建連事務局】 | | | |
| | | ・「担い手確保と生産性向上」について | | | |
| | | 【鉄道委員会】 | | | |
| | | ・LRV工法による高架橋構築技術 | | | |
| | | 説明者 ㈱大林組 生産技術本部 設計第一部 喜多副部長 | | | |
| | | 出席者 | | | |
| | | 近鉄:中村課長 | | | |
| | | 京阪: 土岐工務部長、井上技術課長 | | | |
| | | 南海:上畑工務部長、小出工務課長 | | | |
| | | JR 西:日名田執行役員建設工事部長、松尾企画課長 | | | |
| | | 阪急: 庄技術部長、平田副部長、 | | | |
| | | 阪神:原田工務部長、山本施設課長 | | | |
| | | 関西支部:委員長、副委員長、委員9名、事務局2名 | | | |
| 30. 12. 12 | 近畿地方整備局 | 担 当:建築委員会建築積算部会 | | | |
| | との公共建築工 | 相手方:近畿地方整備局営繕部 | | | |
| | 事に関する意見 | 場 所:合同庁舎1号館第1別館会議室 | | | |
| | 交換会 | 議 題:1.公共建築工事数量公開状況調査結果 | | | |
| | | 2. 入札契約に関する質問・要望 | | | |
| | | 出席者:近畿地方整備局宮内営繕品質管理官、岩村整備課長補佐 | | | |
| | | 日建連建築積算部会長、副部会長、委員1名、事務局2名 | | | |
| | I | | | | |

| 31. 2. 8 | 鉄道運輸機構大 | 担 当:関西支部鉄道委員会、北陸支部契約積算・技術委員会 | | | |
|-----------|---------|---------------------------------------|--|--|--|
| | 阪支社発注工事 | 相手方:鉄道運輸機構大阪支社 | | | |
| | に関する意見交 | 場所:鉄道運輸機構大阪支社第三会議室 | | | |
| | 換会 | 議題 | | | |
| | (北陸支部と合 | 1.日建連からの話題提供 | | | |
| | 同) | ・「担い手確保と生産性向上」について | | | |
| | | ・(本部)鉄道工事委員会契約積算部会アンケート結果 | | | |
| | | 2. 現場検討会の結果報告 | | | |
| | | ・安全点検結果報告 | | | |
| | | ・受注者からの要望 | | | |
| | | 3. その他 | | | |
| | | 出席者 | | | |
| | | 鉄道運輸機構大阪支社(18名) | | | |
| | | 渡邉支社長、山東副支社長、堀川計画部長、中川工事1部長、小林工事 | | | |
| | | 2 部長、萩原工事 3 部長、小谷工事第 4 部長、村上計画課長、各工事課 | | | |
| | | 長10名、計画課補佐1名 | | | |
| | | 関西支部(12 名) | | | |
| | | 大沢鉄道委員長、福原副委員長、鉄道委員8名、事務局2名 | | | |
| | | 北陸支部(4名) | | | |
| | | 西岡契約積算·技術委員長、木村委員、嶋田委員、本間事務局長 | | | |
| 31. 2. 21 | 近畿地方整備局 | 担当:積算・資材委員会 | | | |
| | との意見交換会 | 相手方:近畿地方整備局企画部 | | | |
| | | 場 所:合同庁舎1号館第一別館大会議室 | | | |
| | | 議 題:1.情報提供:支部から、地整から | | | |
| | | 2. 支部からの提案(意見交換) | | | |
| | | 1.「担い手の確保、生産性の向上」 | | | |
| | | ・週休二日と施工調整会議の現場実施状況について | | | |
| | | 2. 「総合評価落札方式」 | | | |
| | | ・技術評価点の評価方法の提案」 | | | |
| | | 出席者: | | | |
| | | ・近畿地方整備局森戸企画部長、別木技術調整管理官、宮川総括技術 | | | |
| | | 検査官、水野技術開発調整官(欠)、河川、道路、建政、営繕部各管理 | | | |
| | | 官、課長 | | | |
| | | ・関西支部長、積算資材、土木工事技術、環境各委員長、建築積算部 | | | |
| | | 会長、積算資材委員、事務局3名 | | | |
| | | (※整備局からの情報提供のあった「質問回答例示集」について、当 | | | |
| | | 方からの意見や要望を、副委員長外にて 3.6 に行った。) | | | |

| 31.3.4 関西電力との電 | 担 当:電力委員会 | 相手方:関西電力㈱水力事業本部、土木建築室 | 場 所:関西電力㈱水力事業本部、土木建築室 | 場 所:関西支部会議室(4階) | 議 題:1. 関西電力からの話題提供 | 2. 日建連からの話題提供 | 参加者 | 関西電力㈱土木建築室 | 多田土木建築室長、三皷土木部長、船越建築部長、加藤水力エンジニア センター副所長、角田保全技術グ・ループ マネジ・ヤー野田計画マネジ・ヤー | 関西支部電力委員会:寺内委員長、永井副委員長外委員7名 | 事務局:村上事務局長、徳永次長

6) 建設生産システムの効率化に向けた取組みに係る実態調査の実施

| 年月日 | 会議名等 | 内 容 | | |
|------------|---------|-------------------------------------|--|--|
| 30. 7. 13 | 鉄道運輸機構大 | 担 当:鉄道委員会 | | |
| | 阪支社発注工事 | 1. アンケート対象者 | | |
| | に関するアンケ | 北陸新幹線金沢~敦賀間工事受注作業所(完成工区を除く) | | |
| | ート調査 | 2. 回答方法:回答用紙に記入 | | |
| | | 3. 対象工事:鉄道運輸機構大阪支社発注土木工事 | | |
| | | 4. 提出期限: 平成 30 年 8 月 28 日(火) | | |
| 30. 10. 18 | 「週休二日」、 | 担当:積算資材委員会 | | |
| | 「工事施工調整 | 内容:「週休二日(4週8閉所の実現」、「工事施工調整会議(上流側か | | |
| | 会議」について | らの生産性向上)」について、10 工事 8 会社にアンケート調査を | | |
| | のアンケートの | 依頼し、回答を得た。 | | |
| | 実施 | ※近畿地整との意見交換会(31.2.21)にて、報告 | | |
| 30. 11. 14 | 鉄道運輸機構大 | 担 当:鉄道委員会 | | |
| ~15 | 阪支社発注工事 | 1. 内容:安全点検並びに工事推進上の課題ヒヤリング | | |
| | 現場検討会 | 2. 対象工事 | | |
| | | 「北陸新幹線、加賀トンネル(中)」(佐藤・みらい・IMKJV) | | |
| | | 「北陸新幹線、福井高柳高架橋他」(熊谷・日本ピーエス・坂川・轟 JV) | | |

(3) 安全・環境対策等の推進

7)労働災害防止、公衆災害防止、公害防止、建設副産物対策に向けた

現場の点検・パトロール、講習会の実施

7)-1 現場点検・パトロール

(平成30年度災害防止対策特別活動 本支部合同現場点検)

(本・支部合同点検)

| 年月日 | 発注者 | 施工会社 | 工事名称 | 点検員 |
|------------|---------|-----------|-----------|-------------------|
| 30. 6. 14 | 京都府 | 竹中・公成・長 | 京都スタジアム | (本部労務安全/災害防止対策特 |
| | | 村JV | (仮称)新築工事 | 別活動) |
| | | | (主体工事) | 本部:槙尾委員、佐々木委員 |
| 30. 6. 15 | 東大阪市 | 岩田地崎・中 | (仮称)東大阪市 | (本部労務安全/災害防止対策特 |
| | | 林・DAIMON | 営荒本住宅B棟建 | 別活動) |
| | | JV | 替工事 | 本部: 槙尾委員 |
| | | | | 支部:棋田次長 |
| 30. 7. 18 | 吹田市 | 大成・橋本・エ | 吹田市公共下水道 | (本部公衆災害対策委員会/交通 |
| | | フワイ土木 J V | 事業 雨水レベル | 対策部会 指導専門部会) |
| | | | アップ整備工事 | 本部:光永委員 |
| | | | 中の島・片山第1 | 支部(交通):原委員、土井委員 |
| | | | 工区 | 尾本委員、楳田次長 |
| 30. 10. 2 | 鉄道建設•運輸 | 鉄建・五洋・田 | 北陸新幹線、武生 | (本部火薬) |
| | 施設整備支援 | 中JV | トンネル他工事 | 関委員、谷川委員 |
| | 機構大阪支社 | | | (支部火薬) |
| | | | | 石本副委員長、楳田次長 |
| 30. 10. 16 | 鉄道建設•運輸 | 東急・東鉄・小 | 北陸新幹線、脇本 | (本部火薬) |
| | 施設整備支援 | 倉JV | トンネル外工事 | 尾畑委員、青柳委員 |
| | 機構大阪支社 | | | (支部火薬) |
| | | | | 石本副委員長、楳田次長 |
| 30. 10. 18 | 鉄道建設•運輸 | 鴻池・青木あす | 北陸新幹線、第2 | (本部労務安全/粉じん障害防止) |
| | 施設整備支援 | なろ・西尾 J V | 福井トンネル(南) | 本部:竹中本部長(竹中土木)、 |
| | 機構大阪支社 | | 他工事 | 佐藤部会長(飛島)、武藤副部会 |
| | | | | 長(竹中土木)、岡田委員(鴻池)、 |
| | | 東急・東鉄・小 | 北陸新幹線、脇本 | 和田委員(東急)、北内常務(事 |
| | | 倉JV | トンネル外工事 | 務局)、木村(事務局) |
| | | | | 支部(労務安全): 澤水委員、 |
| | | | | 棋田次長 |

(支部現場点検)

[環境委員会]

| 年月日 | 発注者 | 施工会社 | 工事名称 | 点検員 |
|-----------|--------|--------|----------|-----------------|
| 30. 7. 11 | 大阪市建設局 | 熊谷・三井住 | 長堀抽水所雨水滯 | 宮口・堤・茶谷委員、楳田次長 |
| | | 友・日宝JV | 水池築造工事その | |
| | | | 10 | |
| 30. 7. 30 | 西日本旅客鉄 | 大鉄工業 | 柏原構内大県本郷 | 石川・田村・成田委員、楳田次長 |
| | 道㈱ | | 線BV新設工事 | |
| | 大阪土木技術 | | | |
| | センター | | | |

[安全委員会]

(労務安全担当委員会)

| 年月日 | 発注者 | 施工会社 | 工事名称 | 点検員 |
|------------|--------|-----------|-----------|-----------------|
| 30. 7. 10 | 西宮市 | 大豊・戸崎 J V | 公共下水道新設 | 島津・中川・山本委員 |
| | | | (合流貯留管整備 | |
| | | | その2) 工事 | |
| 30. 7. 12 | 京都府 | 熊谷・要・水野 | 京都府保健環境研 | 平澤・菊元・蔵富・佐々木委員 |
| | | JV | 究所及び京都市衛 | |
| | | | 生環境研究所 | |
| | | | 新築(合築)工事 | |
| | | | (主体工事) | |
| 30. 8. 1 | NEXCO西 | 淺沼組 | 舞鶴若狭自動車道 | 澤水・廣瀬・齋田委員、楳田次長 |
| | 日本関西支社 | | 石原工事 | |
| 30. 10. 26 | 大阪広域水道 | 鹿島•南海辰村 | 千里浄水池更新工 | 小西・菊元委員、楳田次長 |
| | 企業団 | JV | 事(新2号池) | |
| 30. 11. 22 | NEXCO西 | 戸田建設 | 湯浅御坊道路 井 | 蔵富・島津・山本委員 |
| | 日本関西支社 | | 関トンネル工事 | |
| 30. 11. 28 | 国立大学法人 | 鉄建建設 | 京都大学(桂)図書 | 中川・廣瀬・齋田・米倉委員 |
| | 京都大学 | | 館(仮称)新営その | |
| | | | 他工事 | |

(地下埋設物対策担当委員会)

| 年月日 | 発注者 | 施工会社 | 工事名称 | 点検員 |
|------------|--------|---------|----------|--------------|
| 30. 11. 13 | 北大阪急行電 | 熊谷・フジタ・ | 北大阪急行線の延 | 柚村・今林・大久保委員、 |
| | 鉄 | 森JV | 伸事業のうち土木 | 楳田次長 |
| | | | 工事 | |

(交通対策担当委員会)

| 年月日 | 発注者 | 施工会社 | 工事名称 | 点検員 |
|-----------|---------|-----------|-----------|----------------|
| 30. 7. 9 | 大阪府 | 清水・大豊・久 | 寝屋川北部地下河 | 小原・有泉・倉橋委員 |
| | | 本JV | 川守口調節池築造 | |
| | | | 工事(本体工) | |
| 30. 7. 12 | 鉄道建設•運輸 | 鴻池・青木あす | 北陸新幹線 第2 | 足達・藤井・福嶋委員 |
| | 施設整備支援 | なろ・西尾JV | 福井トンネル(南) | |
| | 機構鉄道建設 | | 外工事 | |
| | 本部大阪支社 | | | |
| 30. 7. 18 | 吹田市 | 大成・橋本・エ | 吹田市公共下水道 | (本部)光永委員 |
| | | フワイ土木 J V | 事業雨水レベルア | (支部)原・土井・尾本委員、 |
| | | | ップ整備工事中の | 楳田次長 |
| | | | 島・片山第1工区 | |

(火薬類対策担当委員会)

| 年月日 | 発注者 | 施工会社 | 工事名称 | 点検員 |
|-----------|---------|---------|----------|--------------|
| 30. 6. 7 | 鉄道建設•運輸 | 鉄建・五洋・田 | 北陸新幹線、武生 | 大西・折元委員、楳田次長 |
| | 施設整備支援 | 中JV | トンネル他工事 | |
| | 機構大阪支社 | | | |
| 30. 6. 14 | 鉄道建設•運輸 | 奥村・西武・半 | 新北陸トンネル | 石本・品川委員 |
| | 施設整備支援 | 澤JV | (田尻) | |
| | 機構大阪支社 | | | |
| 30. 6. 21 | 鉄道建設•運輸 | 東急・東鉄・小 | 北陸新幹線、脇本 | 中山・古川・中島委員 |
| | 施設整備支援 | 倉JV | トンネル外工事 | |
| | 機構大阪支社 | | | |

本部・関西支部 環境委員長・安全担当委員長 優良事業場表彰

| [委員会] (担当委員会) | 工事名称 | 施工会社 |
|--------------------------------|--|----------------------|
| 本部 [公衆災害対策委員会] (火薬類対策部会) | 北陸新幹線、脇本トンネル外工事 | 東急・東鉄・小倉 J V |
| 関西支部 | 和泉市立病院建設所 | 清水建設(株) |
| [環境委員会] | 長堀抽水所雨水滞水池築造工事その 10 | 熊谷・三井住友・日宝 J V |
| | 柏原構内大県本郷線BV新設工事 | 大鉄工業㈱ |
| 関西支部 [安全委員会] | 国道 371 号(仮称新紀見トンネル) 道路改 良工事 | 鴻池・三友・藤平JV |
| (交通対策担当委員会) | 北陸新幹線第2福井トンネル(南)外工事 | 鴻池・青木あすなろ・西 尾JV |
| | 吹田市公共下水道事業 雨水レベルアップ 整備工事 中の島・片山第1工区 | 大成・橋本・エフワイ土 木 J V |
| 関西支部「なる香具会」 | 日高豊岡南道路祢布トンネル工事 | ㈱安藤・ハザマ |
| [安全委員会] (火薬類対策担当委員会) | 北陸新幹線 武生トンネル他工事 | 鉄建・五洋・田中JV |

7)-2 講習会

[安全委員会]

| 年月日 | 行事名等 | 内 容 |
|-----------|--------|---|
| 30. 7. 5 | 建設工事に伴 | 担 当:地下埋設物対策担当委員会 |
| | う地下埋設物 | 場 所:エルおおさか6階 大会議室 |
| | 事故防止対策 | 演 題 |
| | 講習会 | 1. 近畿地整管内の工事等事故とその対策について |
| | | 近畿地方整備局企画部技術調査課 課長補佐 雲丹亀和博氏 |
| | | 2. 通信設備事故防止のお願い NTTフィールドテクノ大阪中央フィールドサービスセンタ 深谷耕一氏 |
| | | N 1 1 フィールドノクノ人阪中央バールドリーに AC27 保台耕一氏 小松篤史氏 |
| | | 3. 工事現場における水道管路の保全について |
| | | 大阪市水道局北部水道センター 管路保全担当係長 吉田和仁氏 |
| | | 4. 下水道管路施設の保全について |
| | | 大阪市建設局 西部方面管理事務所管理課 工事担当 市川伸一氏 |
| | | 5. 建設現場でのガス導管の事故防止について |
| | | 大阪ガス導管事業部大阪導管部保全チーム 松岡勇氏、浦田和彦氏 |
| | | 6. 地中電線路および架空電線路の事故防止のお願い |
| | | 関西電力大阪北電力部扇町ネットワーク技術センター保全総括係長 佐々木良氏 |
| | | 保全総括(埋設担当) 足立浩司氏 |
| | | 受講者:会員会社116人、地下埋設委員等関係者13人 計 129人 |
| 30. 9. 11 | 建設工事に伴 | 担 当: 労務安全担当委員会・交通対策担当委員会 |
| | う安全管理と | 場 所:エルおおさか南館5階 南ホール |
| | 交通事故防止 | 演題 |
| | 対策講習会 | 1. 交通事故と建設工事現場における安全運転管理等について |
| | | 日建連 公衆災害対策委員会交通対策部会 専門委員 平田享氏 |
| | | 2. 建設工事における労働災害防止の重点施策について |
| | | 大阪労働局労働基準部安全課産業安全専門官 東裕之氏 |
| | | 3. 近畿地整管内の工事等事故とその対策について 国土交通省近畿地方整備局企画部総括技術検査官 宮川久氏 |
| | | 4. 特別講演「笑いの経営的効果」 ~ユーモア人財は会社を変革する~ |
| | | NPO 法人 健康笑い塾主宰・薬剤師中井宏次氏 |
| | | 受講者:会員会社177人、労務安全・交通委員関係者23人、計200人 |
| 30. 11. 7 | 火薬類管理者 | 担 当:火薬類対策担当委員会 |
| | 講習会 | 場 所:エルおおさか7階 708号室 |
| | | 演題 |
| | | 1. 火薬類消費現場の自主管理について |
| | | 日建連安全対策本部公衆災害対策委員会火薬類対策部会 |
| | | 専門委員 高橋浩氏 |
| | | 2. 火薬類の用途について〜地震探査海洋実験の紹介〜 |
| | | カヤク・ジャパン(株) 西日本営業部 川端正明氏 |
| | | 3. 火薬類の盗難防止について |
| | | 大阪府警察 本部生活安全部 |
| | | 保安課 銃砲火薬第二係 警部補 松本尚氏 |
| | | 4. 【教育ビデオDVD】 |
| | | 発破災害・事故防止〜皆で守る 自主基準〜トンネル工事編 |
| | | 日建連安全対策本部公衆災害対策委員会 火薬類対策部会編 |
| | | 受講者:会員会社54人、火薬委員等関係者13人 計67人 |

8) 関係機関、発注者等が実施する安全対策活動への参加

(安全大会等)

| 年月日 | 行事名等 | 内 容 |
|------------|-------------|-------------------------------|
| 30. 10. 22 | 平成 30 年度 | 場 所: 茨木市福祉文化会館(オークシアター) |
| | NEXCO西日本 | 関西支部出席者 |
| | 『関西支社管内 | 支部長、環境委員長、安全委員長、地下埋設物対策担当副員長、 |
| | 安全協議会総会』 | 火薬類対策担当委員長、交通対策担当委員長、労務安全担当副委 |
| | | 員長、事務局2名 |
| 30. 11. 19 | 平成 30 年度 | 主催者:大阪労働局 |
| | 大阪労働局管内 | 場 所:大阪合同庁舎第2号館 |
| | 建設工事関係者 | 関西支部出席者:事務局1名 |
| | 連絡会議 | |
| 30. 12. 7 | 大阪府「みんな | 場 所:大阪府咲洲庁舎30階共用会議室 |
| 50. 12. 1 | で防止 石綿飛散 | 事務局:大阪府環境農林水産部環境管理室 |
| | | |
| | 推進会議 | 関西支部出席者:事務局1名 |

(関係機関の主催する講習会等)

| 30. 6. 21 | 大阪市環境局 | 「平成 30 年度特定建設作業等に係る講習会」 |
|------------|----------|--------------------------------|
| | | 特定建設作業、廃棄物処理法、アスベストに係る届出及び作業現場 |
| | | における注意等 |
| 30. 6. 27 | 大阪府環境農林 | 「大阪府石綿飛散防止対策セミナー」 |
| | 水産部 | 石綿飛散の法的責任、石綿含有建築用仕上塗材からの石綿粉じん飛 |
| | | 散防止、労働安全衛生法・石綿障害予防規則、大気汚染防止法及び |
| | | 廃棄物処理法に基づく石綿規制について |
| 30. 7. 25 | 大阪府住宅まちづ | 「平成30年度建設リサイクル法説明会(第1回)」 |
| | くり部 | 建設リサイクル法の概要、労働安全衛生法・石綿障害予防規則、 |
| | | 大気汚染防止法及び大阪府生活環境の保全等に関する条例、 |
| | | 建設廃棄物の適正処理と再資源化、PCB廃棄物の適正管理 |
| 30. 11. 26 | 国土交通省近畿地 | 「建設工事における労働災害防止に関する説明会」 |
| | 方整備局建政部 | 労働災害防止の施策、足場にかかる労働安全衛生規則、近畿地方整 |
| | | 備局管内における建設工事事故の現状と対策、建設業法の法令遵守 |
| 31. 1. 11 | 建設業労働災害防 | 「NEW COHSMS説明会」 |
| | 止協会 | |
| 31. 1. 21 | 建設副産物対策近 | 「平成30年度近畿建設リサイクル講演会」 |
| | 畿地方連絡協議会 | |
| 31. 1. 24 | 大阪府住宅まちづ | 「平成30年度建設リサイクル法説明会(第2回)」 |
| | くり部 | |

(関係機関の主催する表彰)

| 年月日 | 主宰者 | 表彰名等 |
|-----------|----------|----------------------------|
| 31. 1. 21 | 建設副産物対策近 | 平成30年度近畿建設リサイクル表彰 |
| | 畿地方連絡協議会 | 〈会長賞〉①大林組 岬道路工事事務所 |
| | (近畿地方整備局 | ②西松・淺沼JV |
| | 企画部技術調査課 | (仮称)阪和いずみ病院移転建替え工事 |
| | 内) | 〈奨励賞〉①鴻池組 クレヴィアタワー大阪本町新築工事 |
| | | ※関西支部から5作業所を推薦し、上記3作業所が受賞 |

9) 関係機関との安全・環境に関する意見交換会の実施

| 年月日 | 会議名等 | 内容 |
|------------|--|-----------------------|
| 30. 5. 17 | 〈安全委員会 地下埋設物対策担当 | (2)公共工事の円滑な実施 に同内容の記載 |
| | 委員会〉 | |
| 30. 7. 31 | 〈環境委員会・安全委員会労務安全 担当委員会〉 近畿地方整備局・大阪建物解体工事 業協同組合との座談会(意見交換会) 主催:建通新聞 | (2)公共工事の円滑な実施 に同内容の記載 |
| 30. 11. 15 | 〈環境委員会〉 大阪府との意見交換会 | (2)公共工事の円滑な実施 に同内容の記載 |

(4) 請負契約制度の改善及び積算の適正化と資材対策の推進

10) 近畿地方整備局などの発注機関との意見交換会等の実施

| 年月日 | 行事名等 | 内 容 |
|------------|---|------------------------|
| 30. 5. 15 | 平成30年度公共 工事の諸課題に 関する意見交換 会 | (2)公共工事の円滑な実施 に同内容の記載 |
| 30. 6. 15 | 近畿地方整備局 と日建連関西支 部との実務者意 見交換会 | (2)公共工事の円滑な実施 に同内容の記載 |
| 30. 9. 3 | 近畿地方整備局 と日建連関西支 部とのオーバースペ ックに関する実務 者意見交換会 | (2)公共工事の円滑な実施 に同内容の記載 |
| 30. 11. 19 | 鉄道事業に関す る意見交換会 | (2) 公共工事の円滑な実施 に同内容の記載 |
| 30. 12. 5 | NEXCO西日 本と日建連との 意見交換会 | (2) 公共工事の円滑な実施 に同内容の記載 |
| 30. 12. 12 | 近畿地方整備局 との公共建築工 事に関する意見 交換会 | (2) 公共工事の円滑な実施 に同内容の記載 |
| 31. 2. 8 | 鉄道運輸機構大 阪支社発注工事 に関する意見交 換会(北陸支部 と合同) | (2)公共工事の円滑な実施 に同内容の記載 |
| 31. 2. 21 | 近畿地方整備局 と関西支部の意 見交換会 | (2) 公共工事の円滑な実施 に同内容の記載 |
| 31. 3. 4 | 関西電力との電 力事業に関する 意見交換会 | (2) 公共工事の円滑な実施 に同内容の記載 |

11) 入札、契約、積算に係る実態調査の実施

| 年月日 | 行事名等 | 内 容 |
|----------|----------|-----------------------------------|
| 30. 6. 8 | 平成29年度公共 | 担 当:建築委員会建築積算部会 |
| | 建築工事の数量 | 調査対象会社: 関西支部会員 74 社 |
| | 公開並びに入札 | 対象工事:国、地方自治体、公的民間企業発注建築工事 |
| | 状況に関する実 | 調査方法:工事名ごとに調査票に記入 |
| | 態調査 | 締切り:平成30年7月4日 |
| | | 回答数:28件(12社) |
| | | 報告書:「数量公開調査概況報告」を10月に作成し、会員に配布 |
| 30 年度 | 近畿地方におけ | 担 当:積算·資材委員会 |
| (年4回・ | る建設工事の施 | 調査依頼先:近畿地整建政部 |
| 四半期 | 工をめぐる状況 | 調査内容:四半期毎に、「公共工事・民間工事の受注状況」「人材(技術 |
| 毎) | 調査 | 者・技能労働者)の状況」「資材、機材、ダンプ等の状況」「現場の繁忙 |
| | | 状況」「雇用や賃金の改善状況」等の情報を報告 |

12) 積算に関する教育資料の作成

| 資料名 | 内 容 |
|---------------|----------------------------------|
| 建築屋さんのための「特殊工 | 担 当:建築委員会建築積算部会 |
| 事見積の解説」 | 内容:見積・積算担当者の積算能力のより一層の向上を図るため、 |
| | 躯体工事に関する特殊工事の見積を取り上げた解説書を作成した。 |
| | ・架構式プレキャストコンクリート工事 |
| | ・免震工事 |
| | ・PCカーテンウォール工事 |
| | 作成時期: 平成 30 年 6 月 |
| | 体裁・発行部数: A 4 版 75 ページ、発行 2,000 部 |
| | 同資料を日建連関西支部ホームページに掲載 |
| | 頒布価格:会員300円、会員外500円 |

上記以外に頒布(配布)している積算関係資料

見積落ち防止の手引き、概算見積手法の解説、杭工事見積の手引き、製作金物単価構成の解説、 積算チェックの着眼点、鉄骨工事見積の手引き、JASS 5 における積算時注意すべき事項の要点、 解体工事見積の手引き、設備入門、設備積算入門、積算区分チェックリスト、 見積条件チェックリスト、集合住宅におけるBCS施工床

13) 地方整備局が主催する資材対策連絡会への参画

| 年月 | 日 | 行事名等 | 内 容 |
|--------|----|----------|------------------------|
| 30. 7. | 30 | 平成30年度建設 | 主催者:建設資材対策近畿地方連絡会 |
| | | 資材対策近畿地 | 場所:神戸市(私学会館) |
| | | 方連絡会 | 関西支部出席者:積算・資材副委員長、委員1名 |

(5)技術開発の推進

14) 技術力向上のための講習会の開催

(本支部合同開催講習会)

| 年月日 | 会議名等 | 内 容 |
|-----------|----------|-----------------------------|
| 30. 9. 5 | 平成30年度鉄道 | 担 当:鉄道委員会 |
| | 建設工事技術講 | 場 所:ホテルマイステイズ新大阪コンファレンスセンター |
| | 習会 | 演題 |
| | | 1. 鉄道関係法規および技術基準類 |
| | | 講師 鉄道・運輸機構大阪支社 調査課長 田中 淳寛氏 |
| | | 2. 鉄道関係工事固有の技術と留意点 |
| | | 講師 善光健治(飛島建設)、乗田治巳(安藤・間) |
| | | 3. 施工管理の留意点および不具合事例等 |
| | | 講師 野々村政一氏(レールウェイエンジニアリング) |
| | | 4. アンケートの記入 |
| | | 5. 確認試験 |
| | | 受講者: 更新講習 77 名、一般講習 41 名 |
| 31. 1. 31 | 平成30年度VE | 担当:建築委員会(本部技術提案制度専門部会) |
| | 等施工改善事例 | 場 所:新大阪丸ビル別館 |
| | 発表会 (大阪) | 演題 「VEは誰のものか」 |
| | | 講師:芝浦工業建築学部建築学科 教授 志手一哉氏 |
| | | 事例発表 |
| | | 講師:古田圭志郎(熊谷組)、福田義広(竹中工務店) |
| | | 後藤武志(日本国土開発)、大久保実(鹿島建設) |
| | | 尾形和広(西松建設)、三澤元昭(大成建設) |
| | | 池上信太郎(鴻池組)、竜見尚一(松井建設) |
| | | 受講者:190名 |

(支部開催講習会)

| 年月日 | 講習会名等 | 内 容 |
|-----------|---------|------------------------------------|
| 30. 6. 7 | 建築積算講習会 | 担 当:建築委員会建築積算部会(日本建築積算協会との共催) |
| | | 場 所:大阪府建築健保会館 |
| | | 演題 |
| | | 「建築屋さんのための概算見積手法の解説」講習会 |
| | | 講師:建築積算部会 西河部会長、川本委員 |
| | | 受講者:95 名(日建連 27、積算協会 44、その他 24) |
| 30. 7. 17 | 道路橋示方書改 | 担 当:土木工事技術委員会 |
| | 定に伴う設計計 | 共 催:(建コン近畿、橋建近畿、PC 建関西、日建連関西の4者共催) |
| | 算例講習会(近 | 場所:ドーンセンター |
| | 畿地区) | 講 義:設計計算書に記載するべき基本事項、鋼橋設計計算例、PC橋 |
| | | 設計計算例、下部構造設計計算例 |
| | | 講 師:各4団体本部より派遣 |
| | | 受講者:全体374名(内日建連39) |

| 30. 10. 16 | 電力事業セミナ | 担当:電力委員会 |
|------------|----------|---|
| 50. 10. 10 | 一・電力関係懇 | 担 |
| | | |
| | 親の集い | 演題:「関西電力における国際事業の取組み」 |
| | | 関西電力 土木建築室 土木部長 三皷 晃氏 |
| | | 受講者: セミナー 計 87名 |
| | | (内訳=関西電力 10、会員 60、報道 7、委員等 10) |
| | | 懇親の集い 計 134名 |
| | | (内訳=関西電力 15、会員 104、報道 5、委員等 10) |
| 30. 10. 31 | 設計変更ガイド | 担 当:積算・資材委員会 |
| | ラインの活用促 | 場 所:エル・おおさか |
| | 進に向けた講習 | 講 義①:建設行政を取り巻く最近の話題 |
| | 会 (会員対象) | 講 師:近畿地方整備局技術管理課長 古賀聡明氏 |
| | | 講 義②:建設行政を取り巻く最近の話題 |
| | | 講師:日建連本部の小池常務 |
| | | 受講者:128名 |
| 30. 11. 21 | 海洋工事技術セ | 担 当:海洋工事技術委員会 |
| | ミナー | 場 所:マイドームおおさか 第三会議室 |
| | | 演題 |
| | | 「津波避難に対する海岸利用者および住民の意識・行動 |
| | | 講師:関西大学 環境都市工学部 都市システム工学科 |
| | | 准 教 授 安田誠宏氏 |
| | | 「近畿の港湾に関する主な動き |
| | | ・・近殿が得得に戻りる主な動で」 講師:近畿地方整備局 港湾空港部長 杉中洋一氏 |
| | | 講師: 近畿地方整備局 後得空後部長 杉中年一氏 参加者:71 名(内訳 会員 61、報道 5、講師隋行 2、事務局 3) |
| | | 参加有:71 名(P1武 云貝 01、報旦 5、碑即闸1, 2、事務同 5) |
| 31. 1. 31 | 建築積算講習会 | 担 当:建築委員会建築積算部会(日本建築積算協会との共催) |
| | | 場所:大阪府建築健保会館 |
| | | 演題 |
| | | 「建築屋さんのための特殊工事見積の解説」講習会 |
| | | 講師:建築積算部会 西河・川本・小野・北野委員 |
| | | 受講者:78 名(日建連 39、積算協会 24、その他 15) |
| | | |
| | 1 | I |

15) 新技術を導入する現場見学会等の開催

| 年月日 | 行事名等 | 内 容 |
|------------|---------|----------------------------------|
| 30. 11. 16 | 建築工事現場見 | 担 当:建築委員会建築技術部会 |
| | 学会 | 見学工事:オービック御堂筋ビル新築工事 |
| | | 発注者:オービック |
| | | 設計者: 鹿島建設関西支店建築設計部 |
| | | 施工者:鹿島建設関西支店 |
| | | 参加者:52名、(内訳 会員48、報道3、事務局1) |
| 30. 11. 26 | 委員研修「㈱エ | 担 当:電力委員会 |
| ~11.27 | フオン豊後大野 | 見学工事施設:「㈱エフオン豊後大野」「八丁原地熱発電所」(視察) |
| | 他視察」 | 説明者:㈱エフオン、九州電力㈱ |
| | | 参加者:電力委員8名、事務局2名 |

| 29. 12. 14 | 委員研修「東京 | 担 当:海洋工事技術委員会 |
|------------|---------|---------------------------------|
| ~12.15 | 港臨港道路南北 | 見学工事:東京港臨港道路南北線の工事 |
| | 線の視察」 | 説明者: 鹿島・東亜・あおみJV 山本現場代理人 |
| | | 大成・五洋・大豊JV 大田現場代理人 |
| | | 参加者:海洋工事技術委員11名、事務局2名 |
| 31. 3. 7~ | 委員研修「松山 | 担 当:鉄道委員会 |
| 3.8 | 駅付近連続立体 | 見学場所:本四備讃線鉄道単独部1工区耐震補強工事、松山駅付近連 |
| | 交差事業工事他 | 続立体交差事業の工事視察 |
| | 視察」 | 説明者:鉄建建設JV、四国旅客鉄道㈱ |
| | | 参加者:鉄道委員9名、事務局2名 |
| 31. 3. 26 | 電力施設現場見 | 担 当:電力委員会 |
| | 学会 | 見学工事:関西電力㈱ 大飯原子力発電所 |
| | 「関西電力㈱大 | 説明者:関西電力㈱大飯原子力発電所PR館館長他 |
| | 飯原子力発電所 | 参加者:支部会員21名、事務局2名、報道3名 |
| | の見学 | |

16) 施工技術に関する教育資料の作成

| 資料名 | 内 容 |
|-------------|-----------------------------------|
| 「建築技術者のための鉄 | 担 当 : 建築委員会建築技術部会 |
| 骨製品検査の着眼点」の | 作成時期:平成30年9月 |
| 増刷 | 内 容:鉄骨製品の品質確保と向上を図るため、工場製品の製作の流れ |
| | と品質基準、製品検査や工場調査時のチェックポイントなど品質管理の |
| | 重要性について分かりやすく解説し平成28年に作成した「建築技術者の |
| | ための鉄骨製品検査の着眼点」を増刷した。 |
| | A4版 56 ページ、カラー刷り |
| | 増刷部数 2,000 部 |
| | 頒布価格 会員 500 円、会員外 1,000 円 |
| 「イラスト建築施工(改 | 担 当 : 建築委員会建築技術部会 I T専門部会 |
| 訂版)」の増刷 | 作成時期:平成31年2月 |
| | 内 容:建築施工の入門書として、着工から竣工までをイラストを用い |
| | てわかりやすく紹介し、平成26年に作成した「イラスト建築施工(改訂 |
| | 版)」を増刷した。 |
| | A4版 40 ページ、カラー刷り |
| | 増刷部数 10,000 部 |
| | 頒布価格 会員 300 円、会員外 1,000 円 |

前記以外に頒布(配布)している技術関係資料

建具・カーテンウォールの品質管理のポイント、タブレットの活用術、建築技術者のための生コン 工場の調査の着眼点、外壁タイルの施工と保全管理のポイント、施工計画書ひな形集(改訂版)、 改修工事の落とし穴、はじめての耐震改修工事、現場の歩き方~R C造躯体工事編~、トラブル回 避のための共通認識、失敗しないための施工図問題集、現場のすてこん学、建築技術者のための施 工Q&A~現場の悩みおまかせ下さい~

17)-1 関係団体等が主催するフォーラム等への委員等の派遣

| 年月日 | 会議名等 | 内 容 |
|---|---|---|
| 30. 4. 3 | 関西職人育成塾 第2期生開校式 (平成30年度鉄 筋基礎コース) | 主催者:関西職人育成塾 講義名:学科・安全衛生教育(4/3~5) 講師派遣:萱野静雄氏(日建連関西支部より推薦) |
| 30. 4. 11 30. 4. 26 30. 5. 9 30. 5. 25 30. 6. 14 30. 5. 14 | 登録解体工事講習 | 主催者: (一財) 全国建設研修センター 内容: 新たな許可業種区分として追加された解体工事業の許可に必要な営業所選任技術者及び監理技術者・主任技術者の資格要件取得のための講習 派遣講師: 谷口允一(元大成建設)、久保英信(元竹中工務店) 主催者: 兵庫県県土整備部 |
| 00.0.11 | 修(前期)(総合土木職) | 講義名:コンクリートの基本的性質と施工管理の要点 派遣講師:鴻池組技術統括本部土木技術部設計技術課課長 為石昌宏 |
| 30. 6. 5 | ICT 施工に係る 設計データ作成 における打合せ | 主催者:近畿地方整備局施工企画課 内容:3次元設計データを工事受注者が利用する際の課題 派遣委員:土木工事技術委員会 大村委員 |
| 30. 6. 14 | 土研新技術ショ ーケース 2018in 大阪 | 主催者:国立研究開発法人 土木研究所 出演;「道路技術」の講演にて、コメンテータ 派遣者:土木工事技術委員会甘サ副委員長 |
| 30. 6. 25 | H29 コンクリート構造 物品質コンテス ト選考委員会 | 主催者:近畿地方整備局 H29 応募表彰者の審査 派遣審査委員:松崎支部長 |
| 30. 7. 10 | トンネル施工時 地山情報の評価 と有効活用に関 する技術検討委 員会(第7回) | 主催者: (一社) 近畿建設協会、委員長: 朝倉京大名誉教授 議題:補助工法に関る委員会資料の履歴(整理) 現場調査に基づく補助工法判定フローチャート (案) の改善検討 結果:補助工法の評価・判定(紀伊半島於)を本年度にて取り纏める 今後、「山岳トンネル技術懇談会(仮)」にて議論を深める。 派遣者 委員会委員:土木工事技術委員会 澤井委員長、甘サ副委員長 委員会幹事:同委員会 大村委員 |
| 30. 7. 13 | 第3回近畿プロック i-Construction 推進連絡調整会 議 | 主催者:近畿地整企画部、学識者:建山立命館大学教授 議題:近畿地整の取組状況、地方自治体へ普及方策、意見交換 委員出席者:土木工事技術委員会澤井委員長(代理事務局長) |
| 30. 7. 20 | 新技術活用促進 セミナー技術選定委 員会(第1回) | 主催者:近畿地方整備局 施工企画課 議題:技術選定結果及び発表技術の選定、発表全般について 派遣者 委員会委員:土木工事技術委員会澤井委員長 |
| 30. 7. 20 | H30 第 1 回新技 術活用評価会議 | 主催者:近畿地方整備局、座長:建山立命館大学教授 議題:新技術システム運営状況、各技術の評価について(9技術) テーマ設定型(技術公募2デマ) 派遣者 委員会委員:土木工事技術委員会澤井委員長 |

| 30. 7. 27 | 土木と AI 検討委 | 主催者:(一社)近畿建設協会、委員長:大西関西大学客員教授 |
|-------------|-----------------------------------|---|
| 30. 1. 21 | 員会(第4回委 | 議題:『中小河川における戦略的な避難行動を可能にするために |
| | 員会) | は?』、『高速道路管理における「車種別」「所要時間」「障害アラ |
| | AA/ | ート」等への人工知能のテク用の試み』、『斜面の安定度評価にお |
| | | ける AI の適用について』、『トンネル岩判定における AI の適用につい |
| | | て』、『AI 勉強分科会(案)のご案内』 |
| | | 派遣委員:土木工事技術委員会甘サ副委員長、大村委員、外7名 |
| 30. 8. 6 | 第2回 ICT 施工 | |
| 30. 8. 0 | | 催者:近畿地方整備局施工企画課 内容・2次ニポポデータを工事系決者が利用する際の課題 |
| | に係る設計デー タ作成における | 内容:3次元設計データを工事受注者が利用する際の課題 |
| | 打合せ | 派遣委員:土木工事技術委員会大村委員ほか |
| 30. 8. 13 | 平成30年度近畿 | 主催者:近畿国際建設研修協議会 |
| 30. 6. 13 | 国際建設研修 | 工作4. 近畿国际建成初修協議云 「都市内道路整備(A)」コース |
| | (JICA 課題別研 | 講義名:土工の実際 |
| | (JICA 床 超////////// 修) | 派遣講師:大林組住之江滞水池工事事務所長 奥田孝之 |
| 30. 8. 28 | 建設生産システ | 主催者:近畿地方整備局 |
| 30. 0. 20 | ム(監督員級) | 講義名:現場施工時の安全管理と工事施工の課題 |
| | 四 (| 派遣講師:清水建設 関西支店副支店長 大西直己 |
| 30. 9. 14 | 新技術・情報化 | 主催者:近畿地方整備局 |
| 00. 0. 11 | 施工研修 | 講義名:ICT 活用工事施工事例 |
| | NELLANIE | 派遣講師:鹿島建設赤谷工事事務所長 江口健治 |
| 30. 9. 19 | 基礎・地下構造 | 主催者:阪神高速道路技術センター |
| 00.0.10 | 物検討委員会 | 議題:海上部における鋼管矢板基礎の施工・維持管理における技術的 |
| | 14100112012 | 課題 |
| | | 派遣委員:土木工事技術委員会甘サ副委員長、町田委員、大村委員、 |
| | | 市原委員 |
| 30. 9. 27 | H30 第 2 回新技 | 主催者:近畿地方整備局、座長:建山立命館大学教授 |
| | 術活用評価会議 | 議題:各技術の評価について(10技術) |
| | | テーマ設定型(技術公募1テーマ) |
| | | 派遣委員:土木工事技術委員会澤井委員長 |
| 30. 9. 28 | H30 年度コンク | 主催者:(公財) 兵庫県まちづくり技術センター |
| | リート構造物の | ①講義名:コンクリートの基本的性質 |
| | 施工と維持管理 | 派遣講師:鴻池組土木事業統括本部技術本部土木技術部設計技術課 |
| | に関する技術講 | 課長 福田尚弘 |
| | 習会 | ②講義名:コンクリート施工管理の要点 |
| | | 派遣講師:鴻池組土木事業統括本部技術本部土木技術部設計技術課 |
| | | 課長 為石昌宏 |
| 30. 10. 24· | 建設技術展 2018 | 主催:日刊建設工業新聞、近畿建設協会 |
| 25 | 近畿 | 内容:橋梁模型製作コンテスト審査委員の受託 |
| | | 審査委員:土木工事技術委員会甘サ副委員長 |
| 30. 11. 5•6 | 「建設生産シス | 主催者:近畿地方整備局 |
| | テム(主任監督 | 11/5 講義名:施工計画 |
| | 員級)」研修 | 派遣講師:熊谷組関西支店 久保田泰史 |
| | | 11/6 講義名:安全管理 |
| | | 派遣講師:鹿島建設関西支店土木統括安全管理者 東尾啓司 |

| 30. 11. 22 | トンネル施工時 | 主催者:(一社)近畿建設協会、委員長:朝倉京大名誉教授 |
|------------|-------------|---------------------------------|
| | 地山情報の評価 | 議題:判別能限定を前提条件とする切羽写真簡易判別法について |
| | と有効活用に関 | 切羽岩盤割れ目の方向性評価にかかわる一試案 |
| | する技術検討委 | 派遣委員:土木工事技術委員会澤井委員長、甘サ副委員長、大村委員 |
| | 員会(第8回) | |
| 30. 12. 17 | H30 第 3 回新技 | 主催者:近畿地方整備局、座長:建山立命館大学教授 |
| | 術活用評価会議 | 議題:各技術の評価について (4技術) |
| | | テーマ設定型(技術公募3テーマ) |
| | | 派遣委員:土木工事技術委員会 古川委員長 |
| 31. 1. 31 | H30 年度トンネ | 主催者: 奈良県県土マネジメント部長 |
| | ル(ナトム工法) | 講義名:公共工事の施工に伴う安全確保、 |
| | 技術講習会 | トンネル(ナトム工法)施工の留意点 |
| | | 派遣講師:安藤•間 土木事業本部 長沢教夫 |
| 31. 2. 1 | 建設業の働き方 | 主催者:日刊建設工業新聞社 |
| | 改革実現に向け | 内容:希望と魅力ある建設業を目指して、働き方改革実現に向けての |
| | ての座談会 | 座談会 |
| | | 当支部出席者:川谷総務委員長 |
| | | その他出席者:近畿地方整備局長、土木技術者女性の会広報委員長、 |
| | | 立命館大学建山教授 |
| 31. 2. 8 | RC 構造物検討委 | 主催者:阪神高速道路技術センター |
| | 員会 | 審議議題: |
| | | ・水平力分担構造等の定着部の設計法 |
| | | ・既設フーチングの耐震性評価 |
| | | 派遣委員:土木工事技術委員会甘サ副委員長、末廣委員、久保田委員 |
| | | 大村委員、岡田委員(代理) |
| 31. 2. 15 | 第56回建材情報 | 主催者:(一社)日本建築材料協会 |
| | 交流会 | テーマ:職人不測の解消につながる生産性向上、省力化技術 |
| | | 基調講演派遣講師: |
| | | 日建連本部施工部会長 木谷宗一(竹中工務店) |
| | | 演題「建築生産を取り巻く時代の大きなうねり」 |
| 31. 3. 5 | トンネル施工時 | 主催者:(一社)近畿建設協会、委員長:朝倉京大名誉教授 |
| | 地山情報の評価 | 議題:委員会で討議されてきた個々技術の位置付け |
| | と有効活用に関 | 3ヵ年の当委員会の成果概要、 |
| | する技術検討委 | 次年度に関る意見集約表と委員会議構想案 |
| | 員会(第9回) | 資料:紀南トンネル坑内変位の計測値及び管理基準値データ |
| | | 基準書等おけるトンネル坑内変位の目安値 (引用値) |
| | | トンネル坑内変位に関る課題選定と検討結果案 |
| | | 派遣委員:土木工事技術委員会古川委員長(代理大村委員)、甘サ副 |
| | | 委員長 |
| 31. 3. 12 | 新技術活用促進 | 主催者:近畿地方整備局 施工企画課 |
| | セミナー技術選定委 | 議題:今年度の開催報告、次年度の発表技術選定方法、スケジュール |
| | 員会(第2回) | 派遣者 委員会委員:土木工事技術委員会 古川委員長 |
| 31. 3. 12 | H30 第 4 回新技 | 主催者:近畿地方整備局、座長:建山立命館大学教授 |
| | 術活用評価会議 | 議題:各技術の評価について (9 技術) |
| | | テーマ設定型(技術公募1テーマ) |
| | | |

| | | 派遣委員:土木工事技術委員会 古川委員長 |
|-----------|------------|-------------------------------------|
| 31. 3. 25 | H30 近畿地方整 | 主催:近畿地整企画部、座長:深川立命館大学理工学部教授 |
| | 備局 ICT 施工推 | 議題:ICT 活用工事普及・促進に向けた取組み、マッチングによる新技術 |
| | 進検討会 | の導入、無人化施工技術、次世代社会インフラ用ロボット技術 |
| | | 委員出席者:土木工事技術委員会大村委員 |

17)-2 関係団体等が主催する講習会等への参加

| 年月日 | 会議名等 |
|------------|---|
| 30. 6. 28 | 覗いてみたい!構造設計者の頭の中(主催者:(一社)日本建築積算協会関西支部) |
| 30. 9. 13 | 近畿地区建設物価懇談会(主催者:(一社)建設物価調査会) |
| 30. 11. 26 | 奇跡の生還 タイの洞窟・救出チームの指揮官として ―救出劇の全貌― |
| | (主催者:(一社)近畿建設協会・日建連関西支部外2団体) |
| 31. 2. 13 | 平成 30 年度施工技術報告会(共催者:日本建設機械施工協会関西支部外 4 法人) |
| 31. 3. 1 | 平成30年度春季建築物防災講演会(共催者:(一財)大阪建築防災センター) |

(6) 広報活動の推進

18) 支部広報誌の発行

| 年月日 | 会議名等 | 内 容 |
|------------|--------------|--------------------------------------|
| 30. 10. 18 | しびる VOL. 35 | 1. 巻頭対談/近畿の未来・国際都市 KANSAI の地盤構築が復建の鍵 |
| | 発行部数 20000 部 | 立野純三氏(日本建築材料協会会長、大阪商工会議所副会頭) |
| | | 岸田 潔氏(京都大学工学部、同大学院工学研究科教授) |
| | | 2. レポート最前線/阪神高速 西船場ジャンクション改築(信濃橋渡り線) |
| | | 都市インフラ再構築の未来を担う先駆的工事 |
| | | 3. 未来へのとびら/夢を拓き遥かな地平を目指す若き建設パーソン |
| | | 土木男子・新間翔太(佐藤工業)、建築女子・渡辺彩香(フジタ)」 |
| | | 4. 偉人たちの歴史街道/道こそ町の道動脈 |
| | | 大阪の父「關 一」 |
| | | 5. しびるWalker |
| | | 時代を駆け巡る 古都・奈良 |
| | | 6. LAND MARK/東大阪市花園ラグビー場の改修整備 |
| | | 高校ラグビーの「聖地」を世界に発信 ラグビーワールドカップ 2019 |
| | | 7. TOPICS |
| | | 日建連関西支部の災害対応 |
| | | 8. 歴史のある風景 |
| | | 開運橋(奈良県三郷町) |

19) 一般市民向け現場見学会の開催

(本支部共同開催)

| 年月日 | 行事名 | 内 容 | | |
|------------|-------|-----------------------------------|--|--|
| 30. 10. 10 | 発注者と連 | 工事名:天ヶ瀬ダム再開発事業 導水路トンネル工事 (3工事) | | |
| | 携した現場 | 発注者:近畿地方整備局 | | |
| | 見学会 | 受注者: 鹿島、大林、大成 | | |
| | | 見学者: 摂南大学理工学部都市環境工学科3年生23名 引率教員2名 | | |
| 30. 10. 15 | 発注者と連 | 工事名:阪神高速 大和川線シールドトンネル工事 | | |
| | 携した現場 | 発注者:阪神高速道路 | | |
| | 見学会 | 受注者: 鹿島・飛島JV | | |
| | | 見学者:立命館大学政策科学部及び研究科18名 引率教員3名 | | |

(支部開催)

| 年月日 | 行事名 | 工事名 | 発注者 | 受注者 | 参加者 |
|-----------|-------|---------------|-----|---------|-------------------------------------|
| 30. 6. 22 | 現場見学会 | 安威川ダム建 設工事 | 大阪府 | | 京都府立農芸高校農業土 木3年生9名、教師2名、 計11名 |
| | | | | 土開発 J V | |

| 30. 8. 24 | 現場見学会 | 東大阪市花園 | 東大阪市 | 清水建設 | 奈良女子大学・神戸大 |
|-----------|-------|--------|------|------|-----------------|
| | | ラグビー場整 | | | 学・京都大学・大阪電気 |
| | | 備工事 | | | 通信大学•中央工学校 |
| | | | | | 学生 11 名、教員 12 名 |

20) 関係団体等が実施する展示会等への参画

| 年月日 | 会議名等 | 内 容 |
|------------|---------------|--|
| 30. 8. 24 | 第 27 回大阪府建 | 主催者:大阪府建設業暴力追放対策協議会(当支部ほか6団体) |
| | 設業暴力追放推進 | 場 所:建設交流館グリーンホール |
| | 大会 | 概要 |
| | | 1. 大会決議 (副会長 松崎支部長) |
| | | 2. 暴力団排除に関する講和 |
| | | 「建設業における反社会的勢力の実情と対応策について」 |
| | | 大阪弁護士会 古賀健介氏 |
| | | 参加者: 231 名 |
| 30. 9. 26 | 関西 住宅・ビル・ | 主催者:リード エグジビション ジャパン(株) |
| ~9.28 | 施設 Week2018 総 | 場所:インテックス大阪 |
| | 合展 | 来訪者: 21,515 人 |
| | | 支部参加状況 |
| | | ○展示ブース出展 |
| | | ・支部発行の建築関係書籍 21 点を展示・販売 |
| | | ・週休二日制垂れ幕、各種ポスター(統一土曜日閉所運動、けん |
| | | せつ小町、建設キャリアアップシステム、環境保全、地下埋設 物安全旬間)を掲示 |
| | | 物女王印刷)を拘小 |
| 30. 10. 24 | 建設技術展 2018 | 主催者:日刊建設工業新聞社、(一社)近畿建設協会 |
| ~10.25 | | 場 所:マイドームおおさか |
| | | 来訪者: 15,829 人 |
| | | 支部参加状況 |
| | | ○出展者代表挨拶、テープカット:支部長 |
| | | ○支部会員各社の技術紹介 27 社 |
| | | 【出展一覧表 別紙参照】 |
| | | ○橋梁模型コンテスト:審査員 甘サ土木工事技術副委員長 |
| | | ○学生のためのキャリア支援 ※四本・広知系具「女(八白禾具 大四系具 五山禾具 佐田禾具 |
| | | 説明者:広報委員5名(升島委員、太田委員、西山委員、梅田委員、 藤丸委員)、応援6名(久保田修一、山上晶子(大林組)、 |
| | | [|
| | | 中土木)原沢蓉子(東急建設)) |
| | | 相談者数:60名 |
| | | ○しびる VOL. 35 配布コーナー設置、500 部配布 |
| | | |

| 30. 11. 9 | ふれあい土木展 | 主催者:近畿地方整備局近畿技術事務所 |
|-----------|------------|------------------------------------|
| ~11.10 | 2018 | 場所:近畿技術事務所構內 |
| | | 来訪者:1,976人 |
| | | 支部参加状況 |
| | | ○ブース展示 |
| | | テーマ:都心に架かる高速道路 |
| | | 出展内容 |
| | | ・しびる VOL. 35 取材制作の舞台裏 |
| | | ・土木の日ポスター募集(つくってみたい未来の交通)入賞作品 10 点 |
| | | ・BCS賞 2018 年受賞作品をパネル展示 |
| | | ・ゲームコーナー:ラジコンショベルによるボールすくい |
| | | 来訪者:子供 550 人、大人推定 250 人、計 約 800 人 |
| | | ○展示協力:重機(ブルドーザー10トン)1台 |
| | | 学級見学:4 小学校 11 クラス 約 340 人 |
| | | ○その他:感謝状を受賞(多年の出展に対して、近畿技術所長より) |
| 31. 3. 18 | 平成 30 年度みど | 主催(担当)者:大阪府(都市整備部都市計画室公園課) |
| | りの風感謝祭 | 場所:大阪府公館 |
| | | 内容:大阪府「みどりの風促進区域緑化推進」への協賛者に対して |
| | | の感謝状が大阪府知事(代理副知事)からの贈呈式、同事業の |
| | | 報告会 |
| | | 受賞者:関西支部(支部長) |

建設技術展 2018 近畿 日建連関西支部会員 出展一覧表

| 部門 | 会 社 名 | 技 術 名 |
|-------------|----------|----------------------------|
| 防災 | 東洋建設㈱ | ケーソン自動制御据付システム (函マビーAuto) |
| 防災 | 飛島建設㈱ | Hydro-Jet RD工法 |
| 防災 | 西松建設(株) | 我が社の防災・減災技術 |
| 防災 | 日特建設(株) | ニューレスプ工法 |
| 防災 | ㈱不動テトラ | FTJ (2 流線式固化材スラリー噴射攪拌) 工法 |
| 防災 | 矢作建設グループ | PAN WALL工法 |
| 防災 | ライト工業(株) | 地盤改良分野のICT活用技術 |
| 環境 | 戸田建設(株) | 浮体式洋上風力発電 |
| 施工 | ㈱安藤・間 | ICT・AI技術を用いた山岳トンネルの高度施工技術 |
| 施工 | ㈱大林組 | ICTとCIMを活用したコンクリート施工管理システム |
| 施工 | 奥村組土木興業㈱ | 岩盤切削機サーフィスマイナー |
| 施工 | 鹿島建設㈱ | 想像をチカラに。(全自動スライド型枠、NATBM他) |
| 施工 | ㈱鴻池組 | 鴻池組の生産性向上技術 |
| 施工 | 五洋建設㈱ | 五洋建設の保有技術 (ICT技術) |
| 施工 | 清水建設(株) | Shimz AR Eye 埋設ビュー |
| 施工 | 大成建設(株) | 坑内回収型上向きシールド |
| 施工 | ㈱竹中土木 | AGF-Tk工法(端末管事前撤去型AGF工法) |
| 施工 | 鉄建建設(株) | HEP&JES工法 |
| 施工 | 東亜建設工業㈱ | 多目的水中作業ロボット「イエローマジック」 |
| 施工 | 東急建設㈱ | 渋谷再開発における東急建設の技術 |
| 施工 | 三井住友建設㈱ | セットバックジョイント |
| 維持・更新 | 大林道路㈱ | eグース |
| 維持・更新 | ㈱熊谷組 | コッター床板工法(橋梁用PC床板) |
| 維持・更新 | ㈱ピーエス三菱 | 半断面床版取替工法 |
| 維持・更新 | 前田建設工業㈱ | 前田建設のリニューアル技術 |
| IT·ICT | ㈱奥村組 | 奥村組のICT技術 |
| I T · I C T | 佐藤工業㈱ | 山岳トンネル 3 次元出来形管理システム |

計27社

[会 議]

(1) **委員会**(場所:支部会議室等)

(総務委員会)

| 会議名(回数) | 内 容 |
|----------|------------------------------|
| 委員会 (3回) | 30. 5. 9、30. 8. 21、31. 3. 18 |
| | ・支部総会・懇親パーティーの開催準備調整 |
| | ・社会保険加入促進 |
| | ・建設キャリアアップシステムの推進 |

(広報委員会)

| 会議名(回数) | 内容 |
|----------|--|
| 委員会(6回) | 30. 5. 23、30. 8. 9、30. 9. 11、30. 10. 18、30. 12. 19、31. 2. 26 |
| | ・広報誌「しびる 35 号」の編集、発行、「同 36 号」の編集計画 |
| | ・広報活動の実施 |
| | ・建設技術展 2018 近畿での学生へのキャリア支援 |
| | ・ふれあい土木展 2018 への出展 |
| 取材等(10回) | 30.4.17、30.6.4 花園ラグビー場改修工事、30.5.21 巻頭対談打合せ |
| | 30. 6. 12 阪高西船場 JC 現場、30. 6. 15 大阪歴史博物館、30. 6. 25 若手技術者インタ |
| | ビュー(大阪市)、30.6.27 巻頭対談、30.7.2 奈良市平城宮跡他、30.7.11 若手技 |
| | 術者インタビュー(茨木市)、30.8.31~9.1 奈良市周辺他 |

(環境委員会)

| 会議名(回数) | 内容 |
|---------|---|
| 委員会(6回) | 30. 4. 25、30. 5. 29、30. 8. 7、30. 10. 10、30. 12. 5、31. 2. 20 |
| | ・平成 29 年度活動計画(実績)、平成 30 年度活動計画の確認 |
| | ・(上期) 現場点検 現場選定、日程調整、等 |
| | ・(上期) 現場点検結果報告 (支部優良現場表彰の判定・選定) |
| | ・大阪府との意見交換会 (11/15) での質疑事項の選定と確認 |
| | ・本部「公害(苦情)、建設副産物に関する現場調査及び点検結果のまとめ」報告 |
| | ・平成31年度活動計画(案)の確認 |

(安全委員会)

| 会議名 (回数) | 内 容 |
|----------|--|
| 委員会(2回) | 30.10.29、31.3.11 ・(上半期) 事業報告 ・(下半期) 事業報告 |
| | ・平成30年中 交通事故及び地下埋設物・架空線事故調査結果報告 |

(安全委員会: 労務安全担当委員会)

| 会議名(回数) | 内 容 |
|----------|--|
| 委員会 (6回) | 30. 4. 12、30. 5. 24、30. 8. 9、30. 9. 27、30. 12. 10、31. 2. 7 |
| | ・平成 29 年度活動計画(実績)、平成 30 年度活動計画の確認 |
| | ・(上期)現場点検日程調整、等 |
| | ・(上期)現場点検結果報告 |
| | ・「建設工事に伴う安全管理と交通事故防止対策講習会」プログラム、役割分担、確認 |
| | ・(下期) 現場点検日程調整、等 |
| | ・(下期) 現場点検結果報告 |
| | ・平成 31 年度活動計画(案)の確認 |
| 小委員会(2回) | 30. 5. 9、30. 8. 22 |
| | ・30 年度(上期)点検先現場候補選定 |
| | ・30 年度(下期)点検先現場候補選定 |

(安全委員会:交通対策担当委員会)

| 会議名(回数) | 内 容 |
|---------|---|
| 委員会(5回) | 30. 4. 5、30. 6. 14、30. 8. 23、30. 10. 22、31. 1. 31 |
| | ・平成 29 年度活動計画(実績)、平成 30 年度活動計画の確認 |
| | ・(上期) 現場点検 現場選定、日程調整、等 |
| | ・(上期) 現場点検結果報告 (支部優良現場表彰の判定・選定) |
| | ・「建設工事に伴う安全管理と交通事故防止対策講習会」プログラム、役割分担、確認 |
| | ・H31 年度 懸垂幕標語の募集 |
| | ・1/31 安全祈願(大阪天満宮) |

(安全委員会:地下埋設物対策担当委員会)

| 会議名(回数) | 内 容 |
|---------|--|
| 委員会(5回) | 30. 4. 19、30. 5. 17、30. 7. 4、30. 10. 4、31. 1. 30 |
| | ・平成 29 年度活動計画(実績)、平成 30 年度活動計画の確認 |
| | ・29 年度地下埋設物事故調査(本部編集)の報告 |
| | ・地下埋・架空線事故の発生状況の傾向と対策 |
| | ・30 年度地下埋管理者との意見交換での質疑事項(回答)の質疑担当確認 |
| | ・「建設工事に伴う地下埋設物事故防止対策講習会」プログラム、役割分担、等確認 |
| | 及び資料の袋詰め |
| | ・(下期) 現場点検日程調整、等 |
| | ・(下期) 現場点検結果報告 (支部優良現場表彰の判定・選定) |
| | ・H31 年度 地下埋管理者との意見交換での質疑事項の取り纏め |

(安全委員会・火薬類対策担当委員会)

| 会議名(回数) | 内 容 |
|---------|---|
| 委員会(6回) | 30. 4. 23、30. 6. 28、30. 8. 29、30. 10. 24、30. 12. 12、31. 2. 27 |
| | ・平成 29 年度活動計画(実績)、平成 30 年度活動計画の確認 |
| | ・(上期) 現場点検 現場選定、日程調整、等 |
| | ・(上期)現場点検結果報告(支部優良現場表彰の判定・選定) |

・本・支部合同点検(10月実施)について ・視察研修会(10/12,13)について ・「火薬類管理者講習会」プログラム、役割分担、等確認 ・H31年度 点検先現場候補選定 ・平成31年度活動計画(案)の確認

(積算・資材委員会)

| 会議名(回数) | 内 容 |
|-----------|--|
| 委員会(5回) | 30. 5. 7、30. 6. 15、30. 8. 2、30. 12. 6、31. 1. 23 |
| | ・積算・資材委員会の事業執行計画 |
| | ①平成30年度委員会体制(副委員長、担当グループ長、グループ分け) |
| | ②平成 30 年度行動計画 |
| | ・本部・整備局との意見交換会(30.5.15)の議題及びその結果について |
| | ・整備局実務担当との意見交換会(30.6.15)の議題整理 |
| | ・H30 意見交換会「31.2.21」(近畿地整)の開催に向けた議題整理 |
| | ・近畿地整「質問回答例示集」への意見要望について |
| | ①第1グループ(総合評価落札方式の課題) |
| | ②第2グループ(担い手の確保、生産性向上の課題「アンケート結果より」) |
| 小委員会(14回) | 30.4.19 (副委員長、グループ長会議) |
| | 30. 5. 28、30. 6. 28(A グループ) |
| | 30. 5. 24、30. 6. 15、30. 6. 25、30. 7. 25 (B グループ) |
| | 30. 6. 1、30. 6. 20、30. 7. 10 (C グループ) |
| | 30. 5. 22、30, 6. 26、30. 7. 24 (D グループ) |
| | 30.9.19 (第1グループ) |
| | 30.8.24 (第2グループ) |
| | ・入札契約関係諸課題の抽出 |
| | ・建設生産システムに係る諸課題の抽出 |
| | ・整備局との意見交換会への議題検討 |

(土木工事技術委員会)

| 会議名 (回数) | 内 容 |
|----------|--|
| 委員会(4回) | 30. 5. 30、30. 7. 26、30. 11. 20、31. 3. 8 |
| | ・事業執行計画 |
| | ①平成 29,30 年度の委員会活動 |
| | ・防災、災害対応 |
| | ①平成30年度災害対策要領等 |
| | ②災害時における各協定の確認 |
| | ③大阪府からの応急工事施工済箇所の現地調査 (30.7.26) |
| | ④整備局防災担当者との意見交換会の開催(30.7.26) |
| | ⑤本・支部防災担当者意見交換会(30.8.27)への出席 |
| | ⑥災害協定の今後のあり方について |
| | ・関係団体への委員派遣、技術支援の担当確認 |
| | ①阪神高速道路「RC構造物検討委員会」及び「基礎・地下構造物検討委員会」 |
| | ②新技術活用委員会・情報化施工WG、ICT 施工推進検討会、i-Con 推進会議 |
| | ③トンネル施工時地山情報の評価と有効活用に関する技術検討委員会 |
| | ④土木と AI 検討委員会 |

(電力委員会)

| 会議名(回数) | 内 容 |
|-----------|---|
| 委員会 (6 回) | 30.6.11、30.7.30、30.10.9、30.12.3、31.1.28、31.3.4 ・平成30年度活動計画 ・10/16電力事業セミナー&懇親の集い ・電力事業に関する意見交換会の開催 ・電力施設見学会の実施 |
| | ・委員現場研修の実施 |

(鉄道委員会)

| 会議名(回数) | 内 容 | |
|---------|--|--|
| 委員会(6回) | 30. 5. 23、30. 7. 12、30. 9. 28、30. 11. 19、30. 12. 13、31. 2. 8 • 平成30年度活動計画 | |
| | ・鉄道事業に関する意見交換会、現場検討会の開催 ・委員研修の実施 | |
| | ・鉄道運輸機構との意見交換会の開催・請負工事データ収集 | |
| | ・鉄道建設工事技術講習会の開催 | |

(海洋工事技術委員会)

| 会議名(回数) | 内 容 |
|---------|--|
| 委員会(6回) | 30.6.19、30.7.19、30.8.27、30.10.18、30.11.21、31.2.4 ・平成30年度活動計画 ・海洋技術セミナー ・海洋施設(工事)見学会 ・委員現場研修等 |

(建築委員会 建築技術部会)

| 会議名(回数) | 内 容 | |
|---------|---|--|
| 委員会(6回) | 30. 6. 5、30. 8. 7、30. 10. 4、30. 12. 17、31. 1. 29、31. 3. 6 | |
| | ・設計図書(特記仕様書)における片務的契約条件の研究 | |
| | ・学生対象現場見学会の開催 | |
| | ・委員研修会の実施計画 | |
| | ・現場の生産性向上の取り組み | |
| | 建設キャリアアップシステムの対応 | |
| I T専門部会 | 30. 4. 26、30. 5. 30、30. 7. 13、30. 9. 14、30. 10. 24、30. 12. 11、31. 1. 30、31. 3. 12 | |
| (8回) | ・仕上工事の品質管理 | |
| | ・防水工事の品質管理 | |
| | ・建設残土発生剤の情報共有化とコスト低減への取り組み | |
| | ・現場で必要な情報やツールの作成 | |
| | ・働き方改革(現場週休二日制)の取り組み事例 | |
| | 建設キャリアアップシステムの対応 | |

| 設計図書専門部 | 30. 4. 24、30. 5. 22、30. 6. 5、30. 7. 5、30. 8. 6、30. 9. 11、30. 10. 9、30. 11. 6 | | |
|------------|--|--|--|
| 会·WG (17回) | 30. 11. 13、30. 11. 29、30. 12. 6、30. 12. 18、31. 1. 15、31. 1. 17、31. 1. 29 | | |
| | 31. 2. 25、31. 3. 6 | | |
| | ・「(仮称) 設計図書の落とし穴(改訂版)」の編纂 | | |
| | ・設計図書特記仕様書の研究 | | |
| | ・見積要綱書等の研究 | | |

(建築委員会 建築積算部会)

| 会議名(回数) | 内 容 | | |
|----------|--|--|--|
| 委員会(8回) | 30. 4. 12、30. 5. 17、30. 6. 14、30. 7. 12、30. 9. 13、30. 10. 17、30. 11. 15、30. 12. 13 | | |
| | 31. 1. 16、31. 2. 14、31. 3. 14 | | |
| | ・「特殊工事見積の解説」の編纂 | | |
| | ・「外構工事見積の解説」の編纂 | | |
| | ・公共建築工事数量公開状況等調査の実施 | | |
| | ・建築積算セミナーの開催 | | |
| | ・近畿地方整備局営繕部との意見交換会の開催 | | |
| WG (2 回) | 30. 4. 4、30. 4. 19 | | |
| | ・特殊工事の見積の研究 | | |
| | ・建築積算セミナーの開催 | | |

(2) 本部会議

| 年月日 | 内 容 | |
|---------------|------------------------------|--|
| 30. 4. 27 | 平成 30 年度本部定時総会 | |
| 30. 6. 22 | 税理士監査 | |
| 30. 7. 12 | 平成 30 年度第 1 回本・支部事務連絡会議 | |
| 30. 8. 27 | 本・支部防災担当者意見交換会(土木工事技術委員3名参加) | |
| 30. 10. 25 | 平成30年度第2回本・支部事務連絡会議 | |
| 30. 10. 30 | 平成 30 年度本・支部実務担当者会議 | |
| 30. 10. 11~12 | 平成 30 年度全国事務局長・次長会議(関東支部担当) | |
| 30. 12. 21 | 平成 30 年度支部長会議 | |
| 31. 3. 15 | 平成30年度第3回本・支部事務連絡会議 | |

(3) 関係機関会議等

| 年月日 | 内 容 |
|-----------|--|
| 30. 4. 25 | (公社)日本建築積算協会関西支部講演会 |
| 30. 5. 17 | (一社)日本建築材料協会講演会 |
| 30. 5. 23 | (公社)大阪府建築士会講演会 |
| 30. 6. 7 | 平成 30 年度第 1 回「土木の日」関連行事関西地区連絡会(事務局:(公社)土木学会関西支部) |
| 30. 6. 7 | 大阪府建設業暴力追放対策協議会幹事会(事務局:(一社)大阪建設業協会) |
| 30. 6. 18 | (一社)大阪電業協会設立 50 周年記念式典 |
| 30. 6. 21 | (一社)日本建築協会講演会 |
| 30. 6. 28 | KG-NET·関西圏地盤情報協議会(KG-C)平成30年度臨時総会(事務局:近畿地整)書面決議 |
| 30. 6. 29 | 平成30年度「土木の学校」運営委員会(事務局:神戸市)※委任出席 |

| 30. 7. 13 | 大阪府建設業暴力追放対策協議会運営委員会(事務局:(一社)大阪建設業協会) |
|------------|---|
| 30. 7. 25 | ふれあい土木展連絡調整会議(第1回)(主催者:近畿地方整備局近畿技術事務所) |
| 30. 8. 2 | 平成30年度施工技術報告会第1回幹事会(事務局:日本建設機械施工協会関西支部) |
| 30. 9. 12 | 平成 30 年度在阪建築 15 団体 第 1 回事務局会議(当番会: 関西建築構造設計事務所協会) |
| 30. 9. 13 | 「建設技術展 2018 近畿」主催・共催者会議(第 2 回)(事務局:(一社)近畿建設協会) |
| 30. 9. 18 | 平成30年度第2回「土木の日」関連行事関西地区連絡会(事務局:(公社)土木学会関西支部) |
| 30. 10. 10 | 第1回近畿地方建設業社会保険推進·処遇改善連絡協議会(事務局:近畿地整 建政部) |
| 30. 10. 10 | 「建設キャリアアップシステム」の普及・利用促進に向けた説明会(近畿地整 建政部) |
| 30. 10. 15 | ふれあい土木展連絡調整会議(現地説明会)(主催者:近畿地方整備局近畿技術事務所) |
| 30. 10. 16 | 平成30年度施工技術報告会第2回幹事会(事務局:日本建設機械施工協会関西支部) |
| 30. 11. 6 | 平成 30 年度在阪建築 15 団体会長・支部長午餐会 (当番会: 関西建築構造設計事務所協会) |
| 30. 11. 6 | 地盤工学会関西支部設立 60 周年記念式典 |
| 30. 11. 30 | (一社)大阪府建団連建築・土木技能体験フェア |
| 30. 12. 16 | 平成 30 年度施工技術報告会第 3 回幹事会(事務局:日本建設機械施工協会関西支部) |
| 31. 2. 15 | 「建設技術展 2018 近畿」主催・共催者会議(第3回)「建設技術展 2019 近畿」-同-(第1回) |
| 31. 2. 22 | 2018年度第3回「土木の日」関連行事関西地区連絡会(事務局:(公社)土木学会関西支部) |
| 31. 2. 27 | 平成30年度建設事業講演会((一社)近畿建設協会) |
| 31. 3. 13 | 平成 30 年度在阪建築 15 団体 第 2 回事務局会議(当番会: 関西建築構造設計事務所協会) |

[参 考]

2018年度事業実施状況報告(本部報告)

| [事 項] | [内 容] |
|--------------------|--|
| 1. 災害対策への対応 | ①地方整備局等との災害協定の締結及び協定に基づく対応 [対応 13回] ・近畿地方整備局長より福井豪雪対応出動への感謝状受賞 (4/5) ・近畿地方整備局より大阪府北部地震への対応(6/18) ・大阪府からの出動要請(応急対策工事・完了報告)(7/3) ・京都市からの物資要請(土のう搬入)(7/6) ・近畿地方整備局との意見交換(7/26) ・和歌山県道路啓開協議会(7/19、7/30) ・大阪府域道路啓開協議会(8/30、12/12、12/21、3/8、3/18) ・NEXCO西日本関西支社との意見交換会(12/11) ②関係機関が実施する防災訓練への参加(5回) (本州四国連絡高速道路9/3、NEXCO西日本9/3、大成建設関西支店11/10、近畿地方整備局・大阪府・大阪市・堺市2/6、阪神高速道路3/7) |
| 2. 公共工事の円滑な実施 | ①発注機関との意見交換会の実施 12 回 ・本部の近畿地区意見交換会に参加 (5/15) ・本部と NEXCO 西日本の意見交換会に参加 (12/5) ・近畿地方整備局 4回 (6/5、6/15、9/3、2/21) ・その他 安全環境3回、鉄道電力2回、建築1回 ②建設生産システムの効率化に向けた実態調査の実施3回 ・週休二日、工事施工調整会議アンケート (10/18) ・鉄道運輸機構大阪支社発注工事 2回 |
| 3. 安全·環境対策等の 推進 | ①現場点検・パトロール等の実施 ・本部との合同開催 7 件 ・支部主催 14 件 ・環境委員長・安全委員長表彰 9 現場 ②安全対策講習会の実施 3 回 ・建設工事に伴う地下埋設物事故防止 (7/5) ・建設工事に伴う安全管理と交通事故防止対策 (9/11) ・火薬類管理者講習会 (11/7) ③関係機関安全対策活動への参加 ・安全大会等への参加 (10/22、11/19、12/7) |

| | ・講習会への参加(6/21・27、7/25、11/26、1/11、1/21・24) ・関係機関の主催する表彰 |
|--------------|---|
| | 近畿建設リサイクル表彰 (1/21) 3 作業所 |
| | ④安全・環境に関する意見交換会の実施 3回 |
| | ・埋設物管理者[近畿地方整備局・大阪市・関西電力・大阪ガ |
| | ・埋設物官理名[近畿地方登備局・人阪川・関四亀刀・人阪カス・NTT] (5/17) |
| | ・近畿地方整備局・大阪建物解体工事業協同組合 (7/31) |
| | ・大阪府(11/15) |
| 4. 請負契約制度の改善 | ①発注機関との意見交換会の実施 8回 |
| および積算の適正化 | ②近畿地方整備局との意見交換会等の実施 4回 |
| と資材対策の推進 | (6/5, 6/15, 9/3, 2/21) |
| | ③入札・契約・積算に係る実態調査の実施 |
| | ・公共建築工事数量公開等調査(6/5) |
| | ・近畿地方における建設工事の施工をめぐる状況調査 |
| | (年 4 回·四半期毎) |
| | ④建築積算資料「特殊工事見積の解説」の発刊(6月) |
| | ⑤資材対策連絡会への参画 (7/30) |
| 5. 技術開発の促進 | ①講習会の開催 |
| | 本部主催講習会等に協力 |
| | 「鉄道建設工事技術講習会」(9/5) |
| | 「VE等施工改善事例発表会」(1/31) |
| | • 支部主催講習会 |
| | 「道路橋設計計算例講習会」(7/17) |
| | 「設計変更ガイドライン講習会」(10/31) |
| | その他、電力、海洋、建築 各1回 |
| | ②現場研修の実施 |
| | ·会員対象現場見学会(建築1回、電力1回) |
| | · 鉄道、電力、海洋委員研修 各 1 回 |
| | ③施工技術に関する教育資料の作成 |
| | ・建築教育資料 2 件 |
| | (4)フォーラム等へ委員等の派遣 |
| | ・発注機関や他団体のフォーラム並びに講習会等への講師や |
| | 審査員の派遣 55名 (33回) |
| 6. 電力施設建設事業、 | ①発注機関との意見交換会の実施 3回 |
| 鉄道建設事業、海洋 | ・ J R西日本、在阪民鉄大手 5 社 (11/19) |
| 開発建設事業の推進 | • 鉄道運輸機構大阪支社(2/8) |
| | 関西電力(3/4) |
| | ②建設生産システムの効率化に向けた実態調査の実施2回 |
| | ・鉄道運輸機構大阪支社発注工事アンケート (7/19) |
| | |

| 7. 広報活動の推進 | ・鉄道運輸機構大阪支社発注工事現場検討会(11/14.15) ③講習会の開催 ・電力事業セミナー、懇親の集い(10/16) ・海洋工事技術セミナー(11/21) ④現場研修の実施 ・電力施設見学会(大飯原子力発電所)(3/26) ・電力委員研修(エフオン豊後大野等)(11/26.27) ・海洋委員研修(東京港臨港道路南北線)(12/14.15) ・鉄道委員研修(松山駅連続立体交差事業)(3/7.8) ①支部広報誌の発刊 ・しびる VOL35(2 万部)(10/18) ②一般市民向け現場見学会の開催 ・本部との共催「発注者と連携した現場見学会」 |
|--------------------------------|--|
| 8. 建設キャリアアップシステ | (10/10、10/15) ・市民学生現場見学会(6/22、8/24) ③関係団体が実施する展示会等への参加 ・大阪府建設業暴力追放推進大会(8/24) ・関西・住宅・ビル・施設総合展(9/26~28) ・建設技術展近畿 2018(10/24.25) ・ふれあい土木展 2018(11/9.10) ・平成 30 年度みどりの風感謝祭(3/18) |
| 9. 建築事業関係 | ①近畿地方整備局との意見交換会の実施(12/12) ②公共建築工事数量公開等調査の実施(6/5) ③教育資料の作成 ・「特殊工事見積の解説」(発刊)(6月) ・「鉄骨製品検査の着眼点」(増刷)(9月) ・「イラスト建築施工改訂版」(増刷)(2月) ④講習会の開催 ・概算見積手法の解説講習会(6/7) ・特殊工事見積の解説講習会(1/31) ⑤現場見学会の開催 ・学生対象現場見学会(花園ラグビー場)(8/24) ・会員対象現場見学会(オービック御堂筋ビル)(11/16) |
| 10. その他(週休2日の推進など働き方改革に関する事項等) | ①週休二日(4週8閉所)実態調査の実施(10/18) ②発注機関との意見交換会での議題提議 (週休二日・担い手の確保・生産性向上等の意見・要望) |

4. 会員名簿

(五十音順 ㈱を省略)

| アイサワ工業 | 錢高組 | 深田サルベージ建設 |
|----------|-------------|----------------|
| 青木あすなろ建設 | 大末建設 | 福田組 |
| あおみ建設 | 大成建設 | 藤木工務店 |
| 淺川組 | 大鉄工業 | フジタ |
| 淺沼組 | 大日本土木 | 不動テトラ |
| 新井組 | 大豊建設 | 本間組 |
| 安藤・間 | 髙松建設 | 前田建設工業 |
| 岩田地崎建設 | 竹中工務店 | 松井建設 |
| 大木建設 | 竹中土木 | 松村組 |
| 大林組 | 鉄建建設 | 丸磯建設 |
| 大林道路 | 東亜建設工業 | 三井住友建設 |
| 大本組 | 東急建設 | みらい建設工業 |
| 奥村組 | 東洋建設 | 村本建設 |
| 奥村組土木興業 | 戸田建設 | 名工建設 |
| オリエンタル白石 | 飛島建設 | 森組 |
| 鹿島建設 | 奈良建設 | 森本組 |
| 株木建設 | 南海辰村建設 | 矢作建設工業 |
| 北野建設 | 西松建設 | 吉田組 |
| クボタ工建 | 日特建設 | 寄神建設 |
| 熊谷組 | NIPPO | ライト工業 |
| 鴻池組 | 日本国土開発 | りんかい日産建設 |
| 五洋建設 | ノバック | 若築建設 |
| 佐藤工業 | 長谷工コーポレーション | |
| 清水建設 | ハンシン建設 | (平成31年3月31日現在) |
| ショーボンド建設 | ピーエス三菱 | 74 社 |
| 西武建設 | 久本組 | |